

平成 18 年

薬事工業生産動態統計年報の概要

厚生労働省医政局

担当係：経済課調査統計係

電話：03-5253-1111（内線2532）

03-3595-2421（ダイヤルイン）

平成 18 年薬事工業生産動態統計年報の概要

平成 20 年 3 月 31 日
医 政 局 経 済 課

今般、平成 18 年薬事工業生産動態統計年報の概要についてとりまとめたので、お知らせいたします。

目 次

調査の概要	1
結果の概要	5
I 医薬品	5
1. 医薬品の生産状況	5
2. 医薬品の薬効分類別生産状況	10
(1) 循環器官用薬	10
(2) その他の代謝性医薬品	10
(3) 中枢神経系用薬	11
(4) 消化器官用薬	11
(5) 血液・体液用薬	12
(6) 外皮用薬	12
(7) 抗生物質製剤	13
(8) 生物学的製剤	13
(9) アレルギー用薬	14
(10) ビタミン剤	14
(11) 感覚器官用薬	15
(12) 体外診断用医薬品	15
(13) 呼吸器官用薬	16
(14) 滋養強壯薬	16
(15) 腫瘍用薬	17
3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況	18
(1) 剤型分類	18
(2) 用途区分	18
(3) 薬効分類	19
4. 医薬品の地域別生産金額	22
5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成	23
(1) 従業者規模別構成	23
(2) 生産規模別構成	24
6. 医薬品の輸出入状況	24
(1) 輸 出	25
(2) 輸 入	28
II 衛生材料	31
1. 衛生材料の生産状況	31

調 査 の 概 要

1. 調査の目的

この調査は、医薬品、医薬部外品、衛生材料及び医療機器の生産（輸入）等の実態を明らかにすることを目的とする。

2. 調査の対象

薬事法の規定により、医薬品、医薬部外品又は医療機器の製造販売業又は製造業の許可を受けて、医薬品、医薬部外品又は医療機器を製造販売又は製造する事業所。ただし、次の業種に属する事業所は調査対象から除外している。

- (1) 薬局開設者が当該薬局の設備及び器具をもって製造する医薬品の製造業又は製造販売業
- (2) コンドーム又は視力補正用レンズの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたもののみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの
- (3) 脱脂綿又はガーゼの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたもののみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの及び生理処理用品（脱脂綿のみからなるものを除く）の製造販売業又は製造業であって大判製品のみの製造販売又は製造を行うもの

3. 調査の期間

平成18年 1 月 1 日から同年12月31日

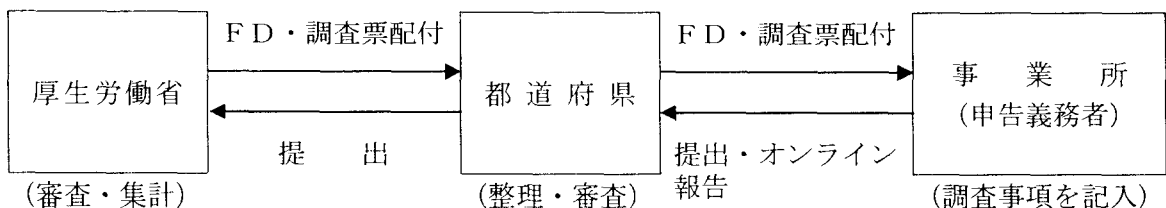
4. 調査事項

医薬品、医薬部外品、衛生材料及び医療機器の生産、輸入、出荷、輸出及び在庫の数量及び金額等。上記のほか、医薬品に係わる製造所は従業者（臨時従業者を含む）数。

5. 調査の方法及び報告義務

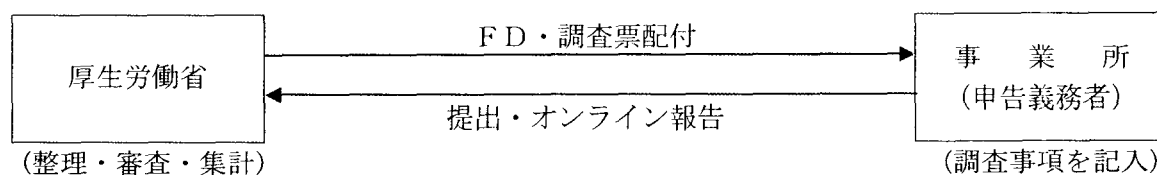
(1) 製造所

厚生労働省が都道府県を経由して、オンライン及び申告義務者に配付するFD・調査票用紙により行う。



(2) 製造販売事務所

厚生労働省がオンライン及び申告義務者に配付するFD・調査票用紙により行う。



6. 結果の集計

厚生労働省医政局において行った。

7. 利用上の注意

(1) 表章記号

－：単位未満のもの又は実績がないもの。

0, 0.0：平均値、比率等で丸めた結果が表章すべき最下位の桁の1に該当しないもの。

(2) 地域別

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東越静：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡

東海北陸：富山、石川、岐阜、愛知、三重

近畿：福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口

四国：徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

(3) 用語の説明

生産金額：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産金額です。この金額は生産数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

生産数量：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産数量です。この場合において国家検定品はその合格数量をもって生産数量としています。

出荷金額：調査期間において出荷（販売による出荷、同一企業体内の他の製造所、営業所、他の場所にある倉庫へのお荷等を含む）がなされた金額です。この金額は出荷数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

製造所数（製造販売事務所数）：調査期間において最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産（輸入）、出荷又は月末在庫に異動があった製造所（製造販売事務所）の数です。（月平均）

医療用医薬品：医師若しくは歯科医師によって使用され、又はこれらの者の処方せん若しくは指示によって使用されることを目的として供給される医薬品です。

その他の医薬品：医療用医薬品以外の医薬品です。

一般用医薬品：その他の医薬品のうち、配置用家庭薬以外の医薬品です。

配置用家庭薬：その他の医薬品のうち、主として配置用家庭薬に用いることを目的として供給される医薬品です。

輸入※：主として輸入された医薬品原料（原末、原液、バルク製品及び製剤原料を含む）から製造された医薬品です。

受託生産：製造所が、委受託工程が製造工程のすべて又は一部にかかわらず最終製品となる製造工程を他社の製造販売事務所から受託することです。ただし当該調査においては、包装、表示又は保管のみを行うものは除きます。

従業者：調査月の月末現在において、実際に医薬品の生産（輸入）、管理、その他の業務に常時従事する従業者です。たとえ、重役、理事者であっても医薬品製造（輸入）に関係ある一定の職務に従事する者は常用従業者となります。（月平均）

大判製品：原綿又は原反等から製造されたものであって、精練漂白、乾燥作業等をなし、小分け包装を施し得る状態にあるものです。衛生材料の脱脂綿及びガーゼについては、最終製品ではなく、小分け前の大判製品の状態にあるものを報告の対象としています。

結果の概要

I 医薬品

平成18年における医薬品最終製品の国内での生産金額は6兆4,381億円、外国からの輸入金額は1兆5,648億円で、合計金額は8兆0,029億円であった。

これに対し、国内への出荷金額は7兆7,805億円、外国への輸出金額は1,326億円であった。

また、製剤で輸入され国内で小分け製造される医薬品については、平成16年以前においては生産金額に分類していたが、平成17年以降においては外国からの輸入金額に分類している。但し、同一条件での比較を可能とするため、平成16年以前についても平成17年以降の分類で表記している。

1. 医薬品の生産状況

(1) 平成18年における医薬品最終製品の生産金額は6兆4,381億円で前年の6兆3,907億円と比較すると、474億円(0.7%)の増加となっている。過去10年の推移をみると、平成9年は1.1%の増加、10年は5.4%の減少、11年は7.1%の増加、12年は1.9%の減少、13年は4.3%の増加、14年は0.8%の減少、15年は0.5%の増加、16年は0.9%の減少、17年は4.4%の増加となった。このように、薬価基準改定が実施された年は減少していたが、18年は薬価基準が改定されたにもかかわらず、0.7%の増加となっている。なお、薬価基準改定は、薬剤費ベースで平成9年以降では、平成9年(-4.4%、このほかに消費税対応分+1.4%)、10年(-9.7%)、12年(-7.0%)、14年(-6.3%)、16年(-4.2%)、18年(-6.7%)に実施されている。

これを用途区分別に見ると、医療用医薬品の生産金額は5兆8,036億円で1.1%の増加、その他の医薬品の生産金額は6,345億円で2.3%の減少で、平成10年以降その他の医薬品の生産の減少が続いている。また、構成比で見ると、医療用医薬品が全体の90.1%を占め、その他の医薬品は9.9%を占めている。

(2) 最近10年の医薬品生産金額の推移は、第1表に示すとおりである。

(3) 医薬品薬効大分類別生産金額は第2表のほか各表に示すとおりであり、上位10分類で4兆8,753億円、75.7%を占めている。

(4) 年間250億円以上の医薬品薬効中分類別生産金額は第3表に示すとおりである。

第1表 医薬品生産金額の推移

年	生 産			医 療 用 医 薬 品			そ の 他 の 医 薬 品			一 般 用 医 薬 品			配 置 用 家 庭 薬		
	金 額	伸 び 率	構 成 比	金 額	伸 び 率	構 成 比	金 額	伸 び 率	構 成 比	金 額	伸 び 率	構 成 比	金 額	伸 び 率	構 成 比
	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%
平成9年	5,911,316	1.1	100.0	4,955,621	1.0	83.8	955,695	1.9	16.2	887,151	1.8	15.0	68,545	4.0	1.2
平成10年	5,610,039	-5.4	100.0	4,713,233	-5.1	84.0	896,805	-6.6	16.0	830,379	-6.8	14.8	66,426	-3.2	1.2
平成11年	6,041,082	7.1	100.0	5,198,073	9.3	86.0	843,009	-6.4	14.0	784,186	-5.9	13.0	58,824	-12.9	1.0
平成12年	5,927,321	-1.9	100.0	5,127,818	-1.4	86.5	799,503	-5.4	13.5	745,377	-5.2	12.6	54,126	-8.7	0.9
平成13年	6,195,362	4.3	100.0	5,425,860	5.5	87.6	769,503	-3.9	12.4	715,461	-4.2	11.5	54,042	-0.2	0.9
平成14年	6,144,801	-0.8	100.0	5,391,257	-0.6	87.7	753,545	-2.1	12.3	701,839	-1.9	11.4	51,706	-4.5	0.8
平成15年	6,173,374	0.5	100.0	5,458,948	1.2	88.4	714,426	-5.5	11.6	666,865	-5.2	10.8	47,561	-8.7	0.8
平成16年	6,121,169	-0.9	100.0	5,440,184	-0.3	88.9	680,984	-4.9	11.1	636,758	-4.7	10.4	44,226	-7.5	0.7
平成17年	6,390,722	4.4	100.0	5,741,280	5.5	89.8	649,442	-4.6	10.2	611,492	-4.0	9.6	37,951	-14.2	0.6
平成18年	6,438,082	0.7	100.0	5,803,581	1.1	90.1	634,501	-2.3	9.9	599,259	-2.0	9.3	35,243	-7.1	0.5

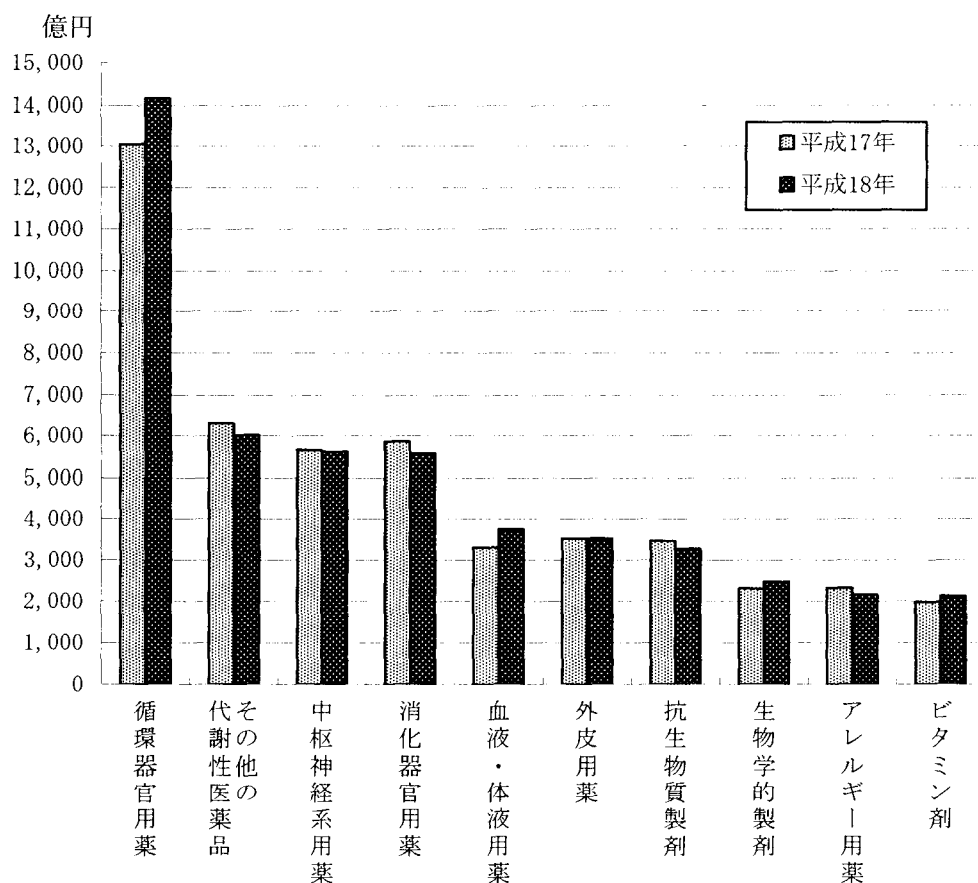
注) 平成17年から生産及び輸入の定義が変更されたが、同一条件での比較のため、平成16年以前についても平成17年以降の定義で表記している。

第2表 医薬品薬効大分類別生産金額

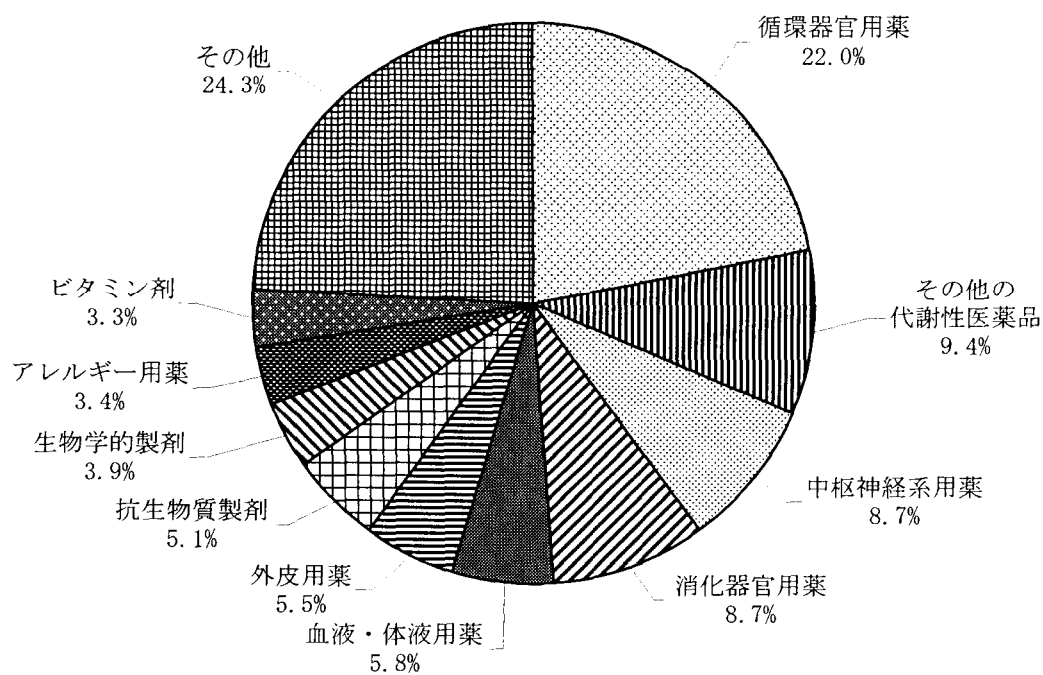
順位	薬効大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,438,082	6,390,722	47,360	0.7	100.0	100.0
1	循環器官用薬	1,416,798	1,304,104	112,694	8.6	22.0	20.4
2	その他の代謝性医薬品	602,148	630,551	-28,403	-4.5	9.4	9.9
3	中枢神経系用薬	562,200	565,940	-3,740	-0.7	8.7	8.9
4	消化器官用薬	558,736	587,284	-28,548	-4.9	8.7	9.2
5	血液・体液用薬	375,619	330,734	44,886	13.6	5.8	5.2
6	外皮用薬	352,581	353,117	-536	-0.2	5.5	5.5
7	抗生物質製剤	327,662	346,951	-19,289	-5.6	5.1	5.4
8	生物学的製剤	249,170	232,168	17,002	7.3	3.9	3.6
9	アレルギー用薬	217,070	233,466	-16,396	-7.0	3.4	3.7
10	ビタミン剤	213,357	198,979	14,378	7.2	3.3	3.1
11	感覚器官用薬	193,205	214,799	-21,595	-10.1	3.0	3.4
12	体外診断用医薬品	190,447	181,030	9,418	5.2	3.0	2.8
13	呼吸器官用薬	147,399	149,654	-2,255	-1.5	2.3	2.3
14	滋養強壯薬	147,392	145,774	1,618	1.1	2.3	2.3
15	腫瘍用薬	138,119	137,993	126	0.1	2.1	2.2
16	泌尿生殖器官及び肛門用薬	123,903	141,146	-17,243	-12.2	1.9	2.2
17	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	123,230	122,312	918	0.8	1.9	1.9
18	化学療法剤	117,178	119,044	-1,866	-1.6	1.8	1.9
19	漢方製剤	107,616	103,343	4,273	4.1	1.7	1.6
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	60,083	62,872	-2,789	-4.4	0.9	1.0
21	人工透析用薬	49,878	51,001	-1,123	-2.2	0.8	0.8
22	末梢神経系用薬	39,130	38,954	176	0.5	0.6	0.6
23	放射性医薬品	31,890	31,433	457	1.5	0.5	0.5
24	公衆衛生用薬	23,094	23,681	-587	-2.5	0.4	0.4
25	アルカロイド系麻薬（天然麻薬）	17,269	18,421	-1,151	-6.3	0.3	0.3
	その他	52,908	65,972	-13,063	-19.8	0.8	1.0

（注）医薬品薬効大分類の順位は、平成18年の生産金額の順による。

第1図 医薬品主要薬効大分類別生産金額



第2図 医薬品薬効大分類別生産金額割合



第3表 医薬品薬効中分類別生産金額

順位	薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		18年	17年	増減額	比率	18年	17年
	総数	6,438,082	6,390,722	47,360	0.7	100.0	100.0
1	血圧降下剤	546,272	498,798	47,474	9.5	8.5	7.8
2	他に分類されない代謝性医薬品	378,232	400,532	-22,300	-5.6	5.9	6.3
3	消化性潰瘍用剤	354,335	354,152	184	0.1	5.5	5.5
4	高脂血症用剤	352,005	275,787	76,218	27.6	5.5	4.3
5	血管拡張剤	325,792	322,774	3,018	0.9	5.1	5.1
6	その他の血液・体液用薬	250,119	219,517	30,601	13.9	3.9	3.4
7	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	239,327	231,142	8,185	3.5	3.7	3.6
8	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	214,051	228,269	-14,219	-6.2	3.3	3.6
9	その他のアレルギー用薬	201,937	216,191	-14,255	-6.6	3.1	3.4
10	血液製剤類	176,599	166,138	10,461	6.3	2.7	2.6
11	眼科用剤	163,674	179,193	-15,519	-8.7	2.5	2.8
12	解熱鎮痛消炎剤	142,111	146,876	-4,765	-3.2	2.2	2.3
13	その他の中枢神経系用薬	124,453	103,832	20,621	19.9	1.9	1.6
14	糖尿病用剤	112,471	114,509	-2,038	-1.8	1.7	1.8
15	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	109,479	127,482	-18,003	-14.1	1.7	2.0
16	漢方製剤	107,616	103,343	4,273	4.1	1.7	1.6
17	生化学的検査用試薬	89,976	84,113	5,863	7.0	1.4	1.3
18	その他の循環器官用薬	88,789	92,359	-3,570	-3.9	1.4	1.4
19	精神神経用剤	88,266	79,963	8,303	10.4	1.4	1.3
20	免疫血清学的検査用試薬	77,160	72,626	4,534	6.2	1.2	1.1
21	総合感冒剤	74,960	83,926	-8,965	-10.7	1.2	1.3
22	催眠鎮静剤、抗不安剤	72,878	76,695	-3,817	-5.0	1.1	1.2
23	主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	72,180	67,099	5,081	7.6	1.1	1.0
24	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	71,649	72,478	-828	-1.1	1.1	1.1
25	たん白アミノ酸製剤	71,498	66,828	4,670	7.0	1.1	1.0
26	代謝拮抗剤	68,692	68,661	31	0.0	1.1	1.1
27	合成抗菌剤	66,659	73,147	-6,488	-8.9	1.0	1.1
28	血液代用剤	66,009	72,701	-6,692	-9.2	1.0	1.1
29	ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	64,700	56,110	8,590	15.3	1.0	0.9
30	その他の消化器官用薬	63,690	64,390	-699	-1.1	1.0	1.0
31	その他の滋養強壮薬	54,378	54,049	328	0.6	0.8	0.8
32	不整脈用剤	54,268	60,417	-6,149	-10.2	0.8	0.9
33	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）	52,616	48,284	4,332	9.0	0.8	0.8
34	ビタミンA及びD剤	52,164	46,587	5,578	12.0	0.8	0.7
35	血液凝固阻止剤	48,328	27,036	21,292	78.8	0.8	0.4
36	X線造影剤	47,035	51,136	-4,101	-8.0	0.7	0.8
37	去たん剤	44,539	46,583	-2,044	-4.4	0.7	0.7
38	総合代謝性製剤	42,371	43,766	-1,396	-3.2	0.7	0.7
39	気管支拡張剤	39,441	39,132	309	0.8	0.6	0.6
40	ワクチン類	37,003	38,076	-1,073	-2.8	0.6	0.6
41	下剤、浣腸剤	36,550	39,346	-2,796	-7.1	0.6	0.6
42	外皮用殺菌消毒剤	35,851	38,893	-3,042	-7.8	0.6	0.6
43	その他の腫瘍用薬	32,434	35,113	-2,679	-7.6	0.5	0.5
44	抗ウイルス剤	32,118	30,791	1,327	4.3	0.5	0.5
45	放射性医薬品	31,890	31,433	457	1.5	0.5	0.5
46	強心剤	30,947	33,131	-2,185	-6.6	0.5	0.5
47	人工腎臓透析用剤	30,814	31,008	-194	-0.6	0.5	0.5
48	複合胃腸剤	27,587	27,593	-7	0.0	0.4	0.4
49	痛風治療剤	27,177	26,680	497	1.9	0.4	0.4
50	呼吸促進剤	26,011	20,859	5,151	24.7	0.4	0.3
51	抗パーキンソン剤	25,719	40,502	-14,783	-36.5	0.4	0.6
52	その他の生物学的製剤	25,125	24,564	561	2.3	0.4	0.4

(注) 医薬品薬効中分類の順位は、平成18年の生産金額の順位によるものであり、生産金額が250億円以上のものである。

2. 医薬品の薬効分類別生産状況

(1) 循環器官用薬

循環器官用薬の生産金額は1兆4,168億円であり、医薬品総生産金額の22.0%を占め、前年に比較して1,127億円(8.6%)の増加となっている。

内訳は第4表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血圧降下剤で38.6%を占めており、高脂血症用剤24.8%、血管拡張剤23.0%、その他の循環器官用薬6.3%という順になっている。

第4表 循環器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	1,416,798	1,304,104	112,694	8.6	100.0	100.0
強心剤	30,947	33,131	-2,185	-6.6	2.2	2.5
不整脈用剤	54,268	60,417	-6,149	-10.2	3.8	4.6
利尿剤	9,384	11,821	-2,436	-20.6	0.7	0.9
血圧降下剤	546,272	498,798	47,474	9.5	38.6	38.2
血管補強剤	59	76	-18	-23.1	0.0	0.0
血管収縮剤	9,283	8,942	341	3.8	0.7	0.7
血管拡張剤	325,792	322,774	3,018	0.9	23.0	24.8
高脂血症用剤	352,005	275,787	76,218	27.6	24.8	21.1
その他の循環器官用薬	88,789	92,359	-3,570	-3.9	6.3	7.1

(2) その他の代謝性医薬品

その他の代謝性医薬品の生産金額は6,021億円であり、医薬品総生産金額の9.4%を占め、前年に比較して284億円(4.5%)の減少となっている。

内訳は第5表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、他に分類されない代謝性医薬品で62.8%を占めており、糖尿病用剤18.7%、総合代謝性製剤7.0%、痛風治療剤4.5%という順になっている。

第5表 その他の代謝性医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	602,148	630,551	-28,403	-4.5	100.0	100.0
肝臓疾患用剤	11,068	11,645	-577	-5.0	1.8	1.8
解毒剤	10,464	11,634	-1,171	-10.1	1.7	1.8
習慣性中毒用剤	119	119	0	0.0	0.0	0.0
痛風治療剤	27,177	26,680	497	1.9	4.5	4.2
酵素製剤	20,246	21,664	-1,418	-6.5	3.4	3.4
糖尿病用剤	112,471	114,509	-2,038	-1.8	18.7	18.2
総合代謝性製剤	42,371	43,766	-1,396	-3.2	7.0	6.9
他に分類されない代謝性医薬品	378,232	400,532	-22,300	-5.6	62.8	63.5

(3) 中枢神経系用薬

中枢神経系用薬の生産金額は5,622億円であり、医薬品総生産金額の8.7%を占め、前年に比較して37億円(0.7%)の減少となっている。

内訳は第6表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、解熱鎮痛消炎剤で25.3%を占めており、その他の中枢神経系用薬22.1%、精神神経用剤15.7%、総合感冒剤13.3%、催眠鎮静剤、抗不安剤13.0%という順になっている。

第6表 中枢神経系用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	562,200	565,940	-3,740	-0.7	100.0	100.0
全身麻酔剤	9,145	8,720	424	4.9	1.6	1.5
催眠鎮静剤、抗不安剤	72,878	76,695	-3,817	-5.0	13.0	13.6
抗てんかん剤	23,639	24,298	-659	-2.7	4.2	4.3
解熱鎮痛消炎剤	142,111	146,876	-4,765	-3.2	25.3	26.0
興奮剤、覚せい剤	1,028	1,128	-100	-8.9	0.2	0.2
抗パーキンソン剤	25,719	40,502	-14,783	-36.5	4.6	7.2
精神神経用剤	88,266	79,963	8,303	10.4	15.7	14.1
総合感冒剤	74,960	83,926	-8,965	-10.7	13.3	14.8
その他の中枢神経系用薬	124,453	103,832	20,621	19.9	22.1	18.3

(4) 消化器官用薬

消化器官用薬の生産金額は5,587億円であり、医薬品総生産金額の8.7%を占め、前年に比較して285億円(4.9%)の減少となっている。

内訳は第7表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、消化性潰瘍用剤で63.4%を占めており、その他の消化器官用薬11.4%、下剤、浣腸剤6.5%、複合胃腸剤4.9%という順になっている。

第7表 消化器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	558,736	587,284	-28,548	-4.9	100.0	100.0
止しゃ剤、整腸剤	23,391	22,919	472	2.1	4.2	3.9
消化性潰瘍用剤	354,335	354,152	184	0.1	63.4	60.3
健胃消化剤	14,408	15,311	-903	-5.9	2.6	2.6
制酸剤	17,373	15,692	1,681	10.7	3.1	2.7
下剤、浣腸剤	36,550	39,346	-2,796	-7.1	6.5	6.7
利胆剤	21,401	47,881	-26,480	-55.3	3.8	8.2
複合胃腸剤	27,587	27,593	-7	-0.0	4.9	4.7
その他の消化器官用薬	63,690	64,390	-699	-1.1	11.4	11.0

(5) 血液・体液用薬

血液・体液用薬の生産金額は3,756億円であり、医薬品総生産金額の5.8%を占め、前年に比較して449億円(13.6%)の増加となっている。

内訳は第8表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の血液・体液用薬で66.6%を占めており、血液代用剤17.6%、血液凝固阻止剤12.9%、止血剤3.0%の順になっている。

第8表 血液・体液用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	375,619	330,734	44,886	13.6	100.0	100.0
血液代用剤	66,009	72,701	-6,692	-9.2	17.6	22.0
止血剤	11,163	11,479	-317	-2.8	3.0	3.5
血液凝固阻止剤	48,328	27,036	21,292	78.8	12.9	8.2
その他の血液・体液用薬	250,119	219,517	30,601	13.9	66.6	66.4

(6) 外皮用薬

外皮用薬の生産金額は3,526億円であり、医薬品総生産金額の5.5%を占め、前年に比較して5億円(0.2%)の減少となっている。

内訳は第9表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤で67.9%を占めており、外皮用殺菌消毒剤10.2%、寄生性皮膚疾患用剤6.6%、その他の外皮用薬4.6%という順になっている。

第9表 外皮用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	352,581	353,117	-536	-0.2	100.0	100.0
外皮用殺菌消毒剤	35,851	38,893	-3,042	-7.8	10.2	11.0
創傷保護剤	3,472	5,183	-1,711	-33.0	1.0	1.5
化膿性疾患用剤	9,024	9,450	-425	-4.5	2.6	2.7
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	239,327	231,142	8,185	3.5	67.9	65.5
寄生性皮膚疾患用剤	23,273	26,714	-3,441	-12.9	6.6	7.6
皮膚軟化剤(腐しよく剤を含む。)	11,996	11,482	514	4.5	3.4	3.3
毛髪用剤(発毛剤、脱毛剤、染毛剤、養毛剤)	13,323	14,991	-1,668	-11.1	3.8	4.2
浴剤	213	221	-7	-3.4	0.1	0.1
その他の外皮用薬	16,102	15,041	1,060	7.1	4.6	4.3

(7) 抗生物質製剤

抗生物質製剤の生産金額は3,277億円であり、医薬品総生産金額の5.1%を占め、前年に比較して193億円(5.6%)の減少となっている。

内訳は第10表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤で65.3%を占めており、主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤22.0%、主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤6.0%、主としてカビに作用する抗生物質製剤4.4%という順になっている。

第10表 抗生物質製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
総数	百万円 327,662	百万円 346,951	百万円 -19,289	% -5.6	% 100.0	% 100.0
主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤	19,709	20,493	-785	-3.8	6.0	5.9
主としてグラム陰性菌に作用する抗生物質製剤	4,582	5,455	-873	-16.0	1.4	1.6
主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	214,051	228,269	-14,219	-6.2	65.3	65.8
主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	72,180	67,099	5,081	7.6	22.0	19.3
主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用する抗生物質製剤	2,217	2,747	-530	-19.3	0.7	0.8
主として抗酸菌に作用する抗生物質製剤	501	865	-365	-42.1	0.2	0.2
主としてカビに作用する抗生物質製剤	14,423	22,016	-7,593	-34.5	4.4	6.3
その他の抗生物質製剤(複合抗生物質製剤を含む。)	-	7	-7	-100.0	-	0.0

(8) 生物学的製剤

生物学的製剤の生産金額は2,492億円であり、医薬品総生産金額の3.9%を占め、前年に比較して170億円(7.3%)の増加となっている。

内訳は第11表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血液製剤類で70.9%を占めており、ワクチン類14.9%、その他の生物学的製剤10.1%、混合生物学的製剤3.9%という順になっている。

第11表 生物学的製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
総数	百万円 249,170	百万円 232,168	百万円 17,002	% 7.3	% 100.0	% 100.0
ワクチン類	37,003	38,076	-1,073	-2.8	14.9	16.4
毒素及びトキシソイド類	524	510	14	2.7	0.2	0.2
抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類	84	145	-61	-42.2	0.0	0.1
血液製剤類	176,599	166,138	10,461	6.3	70.9	71.6
生物学的試験用製剤類	-	-	-	-	-	-
混合生物学的製剤	9,834	2,735	7,100	259.6	3.9	1.2
その他の生物学的製剤	25,125	24,564	561	2.3	10.1	10.6

(9) アレルギー用薬

アレルギー用薬の生産金額は2,171億円であり、医薬品総生産金額の3.4%を占め、前年に比較して164億円(7.0%)の減少となっている。

内訳は第12表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のアレルギー用薬で93.0%を占めており、抗ヒスタミン剤3.7%、刺激療法剤3.3%という順になっている。

第12表 アレルギー用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	217,070	233,466	-16,396	-7.0	100.0	100.0
抗ヒスタミン剤	7,978	9,693	-1,715	-17.7	3.7	4.2
刺激療法剤	7,156	7,582	-426	-5.6	3.3	3.2
非特異性免疫原製剤	-	-	-	-	-	-
その他のアレルギー用薬	201,937	216,191	-14,255	-6.6	93.0	92.6

(10) ビタミン剤

ビタミン剤の生産金額は2,134億円であり、医薬品総生産金額の3.3%を占め、前年に比較して144億円(7.2%)の増加となっている。

内訳は第13表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)で30.3%を占めており、混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)24.7%、ビタミンA及びD剤24.4%、ビタミンB1剤6.4%という順になっている。

第13表 ビタミン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	213,357	198,979	14,378	7.2	100.0	100.0
ビタミンA及びD剤	52,164	46,587	5,578	12.0	24.4	23.4
ビタミンB1剤	12,883	12,700	184	1.4	6.0	6.4
ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)	64,700	56,110	8,590	15.3	30.3	28.2
ビタミンC剤	6,164	6,512	-349	-5.4	2.9	3.3
ビタミンE剤	6,208	5,682	526	9.3	2.9	2.9
ビタミンK剤	9,816	11,594	-1,778	-15.3	4.6	5.8
混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)	52,616	48,284	4,332	9.0	24.7	24.3
その他のビタミン剤	8,805	11,510	-2,706	-23.5	4.1	5.8

(11) 感覚器官用薬

感覚器官用薬の生産金額は1,932億円であり、医薬品総生産金額の3.0%を占め、前年に比較して216億円(10.1%)の減少となっている。

内訳は第14表のとおりある。このうち最も生産金額が大きいものは、眼科用剤で84.7%を占めており、耳鼻科用剤9.7%、鎮暈剤5.6%という順になっている。

第14表 感覚器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	193,205	214,799	-21,595	-10.1	100.0	100.0
眼科用剤	163,674	179,193	-15,519	-8.7	84.7	83.4
耳鼻科用剤	18,711	24,606	-5,894	-24.0	9.7	11.5
鎮暈剤	10,783	10,944	-161	-1.5	5.6	5.1
その他の感覚器官用薬	37	57	-20	-35.7	0.0	0.0

(12) 体外診断用医薬品

体外診断用医薬品の生産金額は1,904億円であり、医薬品総生産金額の3.0%を占め、前年に比較して94億円(5.2%)の増加となっている。

内訳は第15表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、生化学的検査用試薬で47.2%を占めており、免疫血清学的検査用試薬40.5%、一般検査用試薬6.6%、血液検査用試薬3.9%という順になっている。

第15表 体外診断用医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	190,447	181,030	9,418	5.2	100.0	100.0
一般検査用試薬	12,475	12,427	48	0.4	6.6	6.9
血液検査用試薬	7,356	6,553	803	12.3	3.9	3.6
生化学的検査用試薬	89,976	84,113	5,863	7.0	47.2	46.5
免疫血清学的検査用試薬	77,160	72,626	4,534	6.2	40.5	40.1
細菌学的検査用薬	3,260	5,111	-1,851	-36.2	1.7	2.8
病理組織検査用薬	219	201	19	9.3	0.1	0.1

(13) 呼吸器官用薬

呼吸器官用薬の生産金額は1,474億円であり、医薬品総生産金額の2.3%を占め、前年に比較して23億円(1.5%)の減少となっている。

内訳は第16表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、去たん剤で30.2%を占めており、気管支拡張剤26.8%、呼吸促進剤17.6%、鎮咳去たん剤12.9%という順になっている。

第16表 呼吸器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	147,399	149,654	-2,255	-1.5	100.0	100.0
呼吸促進剤	26,011	20,859	5,151	24.7	17.6	13.9
鎮咳剤	9,214	8,723	491	5.6	6.3	5.8
去たん剤	44,539	46,583	-2,044	-4.4	30.2	31.1
鎮咳去たん剤	19,017	19,310	-294	-1.5	12.9	12.9
気管支拡張剤	39,441	39,132	309	0.8	26.8	26.1
含嗽剤	9,122	14,960	-5,838	-39.0	6.2	10.0
その他の呼吸器官用薬	55	86	-31	-35.9	0.0	0.1

(14) 滋養強壯薬

滋養強壯薬の生産金額は1,474億円であり、医薬品総生産金額の2.3%を占め、前年に比較して16億円(1.1%)の増加となっている。

内訳は第17表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、たん白アミノ酸製剤で48.5%を占めており、その他の滋養強壯薬36.9%、無機質製剤6.0%、糖類剤4.5%という順になっている。

第17表 滋養強壯薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	147,392	145,774	1,618	1.1	100.0	100.0
カルシウム剤	4,687	4,459	228	5.1	3.2	3.1
無機質製剤	8,776	11,856	-3,080	-26.0	6.0	8.1
糖類剤	6,683	6,819	-136	-2.0	4.5	4.7
有機酸製剤	-	-	-	-	-	-
たん白アミノ酸製剤	71,498	66,828	4,670	7.0	48.5	45.8
臓器製剤	1,145	1,521	-376	-24.7	0.8	1.0
乳幼児用剤	226	242	-16	-6.5	0.2	0.2
その他の滋養強壯薬	54,378	54,049	328	0.6	36.9	37.1

(15) 腫瘍用薬

腫瘍用薬の生産金額は1,381億円であり、医薬品総生産金額の2.1%を占め、前年に比較して1億円(0.1%)の増加となっている。

内訳は第18表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、代謝拮抗剤で49.7%を占めており、その他の腫瘍用薬23.5%、抗腫瘍性植物成分製剤17.5%、抗腫瘍性抗生物質製剤8.2%という順になっている。

第18表 腫瘍用薬

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	138,119	137,993	126	0.1	100.0	100.0
アルキル化剤	1,387	1,007	380	37.7	1.0	0.7
代謝拮抗剤	68,692	68,661	31	0.0	49.7	49.8
抗腫瘍性抗生物質製剤	11,373	10,824	550	5.1	8.2	7.8
抗腫瘍性植物成分製剤	24,232	22,389	1,843	8.2	17.5	16.2
その他の腫瘍用薬	32,434	35,113	-2,679	-7.6	23.5	25.4

3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況

(1) 剤型分類

医薬品剤型分類別生産金額についてみると、第19表に示すとおりである。

このうち、最も生産金額の大きいものは錠剤で48.6%を占め、カプセル剤の7.2%、注射液剤の6.9%、散剤・顆粒剤等の6.3%の順となっている。また、この4分類で全体の69.0%を占めている。

対前年増減額についてみると、錠剤1,813億円(6.2%)、軟膏・クリーム剤157億円(12.7%)、硬膏剤・パップ剤・パスタ剤54億円(2.8%)等が増加している。

一方、カプセル剤391億円(7.8%)、粉末注射剤248億円(8.5%)、外用液剤218億円(7.5%)、注射液剤165億円(3.6%)等が減少している。

第19表 医薬品剤型分類別生産金額

剤 型 分 類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総 数	6,438,082	6,390,722	47,360	0.7	100.0	100.0
散剤・顆粒剤等	403,061	413,219	-10,158	-2.5	6.3	6.5
錠剤	3,126,764	2,945,439	181,325	6.2	48.6	46.1
丸剤	15,861	16,108	-247	-1.5	0.2	0.3
カプセル剤	464,375	503,496	-39,121	-7.8	7.2	7.9
内用液剤	175,192	174,076	1,116	0.6	2.7	2.7
注射液剤	444,887	461,396	-16,508	-3.6	6.9	7.2
粉末注射剤	265,872	290,634	-24,762	-8.5	4.1	4.5
外用液剤	268,352	290,151	-21,799	-7.5	4.2	4.5
エアゾール剤	11,195	12,611	-1,416	-11.2	0.2	0.2
軟膏・クリーム剤	139,385	123,662	15,723	12.7	2.2	1.9
坐剤	23,460	24,496	-1,036	-4.2	0.4	0.4
硬膏剤・パップ剤・パスタ剤	194,207	188,832	5,375	2.8	3.0	3.0
その他	905,470	946,601	-41,131	-4.3	14.1	14.8

(2) 用途区分

医薬品用途区分別生産金額についてみると、第20表に示すとおりである。

医療用医薬品の生産金額は5兆8,036億円であり、前年に比較して623億円(1.1%)の増加となり、全体の90.1%を占めている。一方、その他の医薬品の生産金額は6,345億円であり、前年に比較して321億円(2.3%)の減少となり、全体の9.9%を占めている。

第 20 表 医薬品用途区分別生産金額

用途区分	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成 18 年	平成 17 年	増減額	比	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	6,438,082	6,390,722	47,360	0.7	100.0	100.0
医療用医薬品	5,803,581	5,741,280	62,301	1.1	90.1	89.8
国産	4,341,577	4,247,218	94,359	2.2	67.4	66.5
輸入 ※	1,462,004	1,494,062	-32,058	-2.1	22.7	23.4
その他の医薬品	634,501	649,442	-14,941	-2.3	9.9	10.2
一般用医薬品	599,259	611,492	-12,233	-2.0	9.3	9.6
配置用家庭薬	35,243	37,951	-2,708	-7.1	0.5	0.6

(3) 薬効分類

医薬品薬効大分類別用途区分別生産金額は、第 2 1 表に示すとおりであり、公衆衛生薬を除いて医療用医薬品の占める割合がその他の医薬品より大きくなっている。

このほか、その他の医薬品の構成比が比較的高いものとして、滋養強壯薬（38.1%）、ビタミン剤（37.6%）、外皮用薬（33.4%）、感覚器官用薬（28.9%）等がある。

第21表 医薬品薬効大分類別

生産 金額 順位	薬効大分類	合計		医療用医薬			
				小計		国産	
		生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
	総数	百万円	%	百万円	%	百万円	%
		6,438,082	100.0	5,803,581	90.1	4,341,577	67.4
1	循環器官用薬	1,416,798	100.0	1,409,291	99.5	791,865	55.9
2	その他の代謝性医薬品	602,148	100.0	551,875	91.7	472,304	78.4
3	中枢神経系用薬	562,200	100.0	448,886	79.8	313,313	55.7
4	消化器官用薬	558,736	100.0	492,009	88.1	431,052	77.1
5	血液・体液用薬	375,619	100.0	375,610	100.0	311,441	82.9
6	外皮用薬	352,581	100.0	234,813	66.6	192,715	54.7
7	抗生物質製剤	327,662	100.0	327,556	100.0	242,102	73.9
8	生物学的製剤	249,170	100.0	249,170	100.0	249,124	100.0
9	アレルギー用薬	217,070	100.0	214,808	99.0	108,842	50.1
10	ビタミン剤	213,357	100.0	133,057	62.4	127,245	59.6
11	感覚器官用薬	193,205	100.0	137,273	71.1	104,248	54.0
12	体外診断用医薬品	190,447	100.0	187,759	98.6	186,975	98.2
13	呼吸器官用薬	147,399	100.0	125,028	84.8	97,784	66.3
14	滋養強壯薬	147,392	100.0	91,223	61.9	91,190	61.9
15	腫瘍用薬	138,119	100.0	138,119	100.0	106,740	77.3
16	泌尿生殖器官及び肛門用薬	123,903	100.0	115,702	93.4	77,700	62.7
17	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	123,230	100.0	122,949	99.8	91,684	74.4
18	化学療法剤	117,178	100.0	117,178	100.0	72,036	61.5
19	漢方製剤	107,616	100.0	89,532	83.2	88,447	82.2
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	60,083	100.0	60,083	100.0	16,060	26.7
21	人工透析用薬	49,878	100.0	49,878	100.0	49,878	100.0
22	末梢神経系用薬	39,130	100.0	38,677	98.8	28,869	73.8
23	放射性医薬品	31,890	100.0	31,890	100.0	31,890	100.0
24	公衆衛生用薬	23,094	100.0	5,308	23.0	5,308	23.0
25	アルカロイド系麻薬（天然麻薬）	17,269	100.0	17,269	100.0	17,269	100.0
	その他	52,908	100.0	38,640	73.0	35,497	67.1

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成18年の生産金額の順による。

用途区分別生産金額

品		そ の 他 の 医 薬 品					
輸 入※		小 計		一 般 用		配 置 用	
生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
1,462,004	22.7	634,501	9.9	599,259	9.3	35,243	0.5
617,426	43.6	7,507	0.5	5,916	0.4	1,591	0.1
79,571	13.2	50,273	8.3	47,029	7.8	3,243	0.5
135,573	24.1	113,314	20.2	103,197	18.4	10,117	1.8
60,956	10.9	66,728	11.9	62,030	11.1	4,698	0.8
64,169	17.1	9	0.0	9	0.0	-	-
42,098	11.9	117,768	33.4	113,409	32.2	4,359	1.2
85,454	26.1	106	0.0	106	0.0	-	-
45	0.0	-	-	-	-	-	-
105,966	48.8	2,262	1.0	2,172	1.0	90	0.0
5,812	2.7	80,300	37.6	73,812	34.6	6,488	3.0
33,025	17.1	55,932	28.9	54,257	28.1	1,675	0.9
784	0.4	2,689	1.4	2,689	1.4	-	-
27,243	18.5	22,371	15.2	21,563	14.6	808	0.5
33	0.0	56,169	38.1	55,625	37.7	543	0.4
31,379	22.7	-	-	-	-	-	-
38,002	30.7	8,201	6.6	8,189	6.6	12	0.0
31,266	25.4	281	0.2	281	0.2	-	-
45,142	38.5	-	-	-	-	-	-
1,084	1.0	18,084	16.8	16,655	15.5	1,429	1.3
44,024	73.3	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
9,808	25.1	453	1.2	449	1.1	4	0.0
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	17,786	77.0	17,786	77.0	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
3,143	5.9	14,269	27.0	14,082	26.6	187	0.4

4. 医薬品の地域別生産金額

都道府県別医薬品生産金額は、第22表のとおりであり、47都道府県のうち20府県が前年に比較して減少している。増加額が最も大きいのは富山県で1,780億円(67.5%)、減少額が最も大きいのは大阪府で2,249億円(27.7%)となっている。

第22表 都道府県別医薬品生産金額

順位	都道府県名		生産金額		対前年増減		構成割合	
			平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	6,438,082	6,390,722	47,360	0.7	100.00	100.00
1	静	岡	630,771	673,778	-43,008	-6.4	9.80	10.54
2	埼	玉	602,006	589,284	12,723	2.2	9.35	9.22
3	大	阪	585,832	810,769	-224,937	-27.7	9.10	12.69
4	富	山	441,671	263,635	178,036	67.5	6.86	4.13
5	栃	木	354,374	389,438	-35,064	-9.0	5.50	6.09
6	神	奈	323,710	339,708	-15,998	-4.7	5.03	5.32
7	愛	知	314,023	322,606	-8,583	-2.7	4.88	5.05
8	兵	庫	307,455	293,641	13,814	4.7	4.78	4.59
9	岩	手	260,423	192,487	67,935	35.3	4.05	3.01
10	徳	島	233,514	216,034	17,481	8.1	3.63	3.38
11	山	口	215,564	223,372	-7,808	-3.5	3.35	3.50
12	岐	阜	210,352	209,916	436	0.2	3.27	3.28
13	東	京	188,077	145,152	42,925	29.6	2.92	2.27
14	滋	賀	177,152	201,616	-24,464	-12.1	2.75	3.15
15	茨	城	168,677	174,095	-5,418	-3.1	2.62	2.72
16	千	葉	140,852	143,620	-2,769	-1.9	2.19	2.25
17	三	重	134,197	159,984	-25,786	-16.1	2.08	2.50
18	山	形	130,322	111,727	18,595	16.6	2.02	1.75
19	群	馬	113,739	133,387	-19,648	-14.7	1.77	2.09
20	福	島	102,397	109,185	-6,788	-6.2	1.59	1.71
21	福	岡	89,952	79,712	10,240	12.8	1.40	1.25
22	京	都	82,909	42,139	40,770	96.8	1.29	0.66
23	佐	賀	80,923	72,964	7,960	10.9	1.26	1.14
24	石	川	78,556	57,972	20,583	35.5	1.22	0.91
25	長	野	75,650	87,084	-11,434	-13.1	1.18	1.36
26	福	井	61,817	60,100	1,717	2.9	0.96	0.94
27	熊	本	41,441	39,994	1,447	3.6	0.64	0.63
28	北	道	36,022	34,235	1,787	5.2	0.56	0.54
29	岡	山	34,459	32,273	2,186	6.8	0.54	0.50
30	秋	田	34,177	6,634	27,542	415.2	0.53	0.10
31	香	川	32,800	28,705	4,095	14.3	0.51	0.45
32	奈	良	25,620	26,397	-777	-2.9	0.40	0.41
33	大	分	23,145	19,768	3,377	17.1	0.36	0.31
34	愛	媛	21,791	18,173	3,618	19.9	0.34	0.28
35	宮	崎	17,575	18,373	-798	-4.3	0.27	0.29
36	新	潟	15,964	14,828	1,136	7.7	0.25	0.23
37	広	島	15,607	13,554	2,053	15.1	0.24	0.21
38	宮	城	12,474	13,123	-649	-4.9	0.19	0.21
39	山	梨	5,850	5,838	12	0.2	0.09	0.09
40	和	山	4,720	3,540	1,180	33.3	0.07	0.06
41	鹿	島	2,806	2,562	244	9.5	0.04	0.04
42	長	崎	1,962	1,942	20	1.0	0.03	0.03
43	島	根	1,932	1,985	-53	-2.7	0.03	0.03
44	青	森	1,600	2,004	-404	-20.2	0.02	0.03
45	沖	縄	1,441	1,564	-123	-7.9	0.02	0.02
46	高	知	1,114	1,181	-68	-5.7	0.02	0.02
47	鳥	取	667	642	25	3.8	0.01	0.01

(注) 都道府県の順位は、平成18年の生産金額の順による。

5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成

(1) 従業者規模別構成

- 1) 従業者規模別製造所数（月平均）の状況は第23表のとおりである。これによると、1,919製造所のうち1,447（75.4%）は従業者規模50人未満の製造所であり、50人以上300人未満の製造所は432（22.5%）、300人以上の製造所は41（2.1%）である。

第23表 従業者規模別製造所数（月平均）

従業者規模	製造所数		構成割合	
	18年	17年	18年	17年
総数	1,919	1,923	100.0	100.0
9人以下	760	765	39.6	39.8
10～49	687	680	35.8	35.4
50～99	219	220	11.4	11.4
100～299	213	218	11.1	11.3
300～499	23	21	1.2	1.1
500～999	15	15	0.8	0.8
1000人以上	3	3	0.2	0.2

- 2) 従業者規模別生産金額（月平均）の状況は、第24表のとおりである。これによると、全体の75.4%を占める50人未満の製造所における生産金額は、3,308億円（6.6%）にすぎない。これに対し、従業員50人以上300人未満の製造所では3兆0,609億円（61.4%）、300人以上の製造所は1兆5,932億円（32.0%）を生産している。

第24表 従業者規模別生産金額（月平均）

従業者規模	生産金額		構成割合	
	18年	17年	18年	17年
総数	4,984,845	5,605,546	100.0	100.0
9人以下	29,914	85,661	0.6	1.5
10～49	300,862	352,241	6.0	6.3
50～99	706,127	666,139	14.2	11.9
100～299	2,354,771	2,997,925	47.2	53.5
300～499	759,954	623,633	15.2	11.1
500～999	779,505	823,738	15.6	14.7
1000人以上	53,712	56,209	1.1	1.0

(2) 生産規模別構成

医薬品の生産規模別製造所数及び生産金額は、第25表のとおりである。1ヶ月間における自社生産金額及び受託生産金額1億円未満の製造所数は1,580(82.3%)であるが、その生産金額は1,632億円で自社生産及び受託生産の総額の3.3%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は340(17.7%)であるが、その生産金額は4兆8,217億円で96.7%を占めている。

第25表 生産規模別製造所数及び生産金額

1ヵ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	18年	17年	18年	17年	18年	17年	18年	17年
総数	1,919	1,923	100.0	100.0	4,984,845	5,605,546	100.0	100.0
百万円未満	870	856	45.3	44.5	1,098	1,099	0.0	0.0
百万円～5百万円未満	286	294	14.9	15.3	8,508	8,859	0.2	0.2
5百万円～1千万円未満	114	117	5.9	6.1	9,738	9,932	0.2	0.2
1千万円～5千万円未満	219	215	11.4	11.2	64,758	62,609	1.3	1.1
5千万円～1億円未満	91	93	4.8	4.8	79,090	81,061	1.6	1.4
1億円～5億円未満	185	186	9.7	9.7	520,135	516,143	10.4	9.2
5億円～10億円未満	62	59	3.2	3.0	535,548	505,812	10.7	9.0
10億円以上	93	104	4.8	5.4	3,765,970	4,420,031	75.5	78.9

6. 医薬品の輸出入状況

医薬品の輸出入の統計は、輸入に関しては最終製品での輸入及び輸入製剤からの国内での小分け製造について医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告により明らかにされているが、輸出に関しては医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告であるため、商社等を通じての取引は把握されていない。また、最終製品以外の医薬品（バルク、原末等）の輸出入の調査は行っていない。したがって、以下に記述する金額を利用するにあたっては注意が必要である。

(1) 輸 出

平成 18 年における医薬品輸出金額は第 26 表に示すとおり 1,326 億円で、前年の 1,251 億円と比較すると 75 億円 (6.0%) の増加となっている。

州別の輸出金額の推移は第 27 表に示すとおりで、北アメリカ州 683 億円 (51.5%)、アジア州 399 億円 (30.1%)、ヨーロッパ州 190 億円 (14.3%) という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸出金額はそれぞれ第 28 表、第 29 表のとおりである。

第 26 表 医薬品輸出金額の推移

(指数 平成 14 年=100)

年	輸出金額	対前年増減		指 数
		増減額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成 14 年	80,142	30,651	61.9	100.0
平成 15 年	100,092	19,950	24.9	124.9
平成 16 年	126,997	26,905	26.9	158.5
平成 17 年	125,150	-1,847	-1.5	156.2
平成 18 年	132,634	7,484	6.0	165.5

第 27 表 医薬品州別輸出金額の推移

(指数 平成 14 年=100)

州 名	平成 14 年		平成 15 年		平成 16 年		平成 17 年		平成 18 年	
	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総 数	80,142	100.0	100,092	124.9	126,997	158.5	125,150	156.2	132,634	165.5
アジア州	28,413	100.0	28,523	100.4	34,488	121.4	41,051	144.5	39,921	140.5
ヨーロッパ州	11,499	100.0	16,620	144.5	19,855	172.7	17,211	149.7	19,016	165.4
北アメリカ州	36,785	100.0	46,548	126.5	70,328	191.2	62,915	171.0	68,342	185.8
南アメリカ州	377	100.0	510	135.3	731	193.9	1,095	290.5	1,052	279.0
アフリカ州	2,398	100.0	5,998	250.1	913	38.1	330	13.8	910	37.9
大 洋 州	174	100.0	324	186.2	189	108.6	189	108.6	287	164.9
そ の 他	496	100.0	1,570	316.5	494	99.6	2,358	475.4	3,105	626.0
(EU再掲)	11,227	100.0	15,337	136.6	18,124	161.4	14,657	130.6	16,777	149.4

第 28 表 医薬品主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		18 年	17 年	18 年	17 年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	132,634	125,150	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	66,144	60,188	49.9	48.1
2	大韓民国	9,761	8,484	7.4	6.8
3	中華人民共和国	8,889	10,903	6.7	8.7
4	台湾	8,166	8,575	6.2	6.9
5	ドイツ	7,834	7,447	5.9	6.0
6	イタリア	5,152	3,431	3.9	2.7
7	香港	3,708	3,389	2.8	2.7
8	スペイン	1,669	1,419	1.3	1.1
9	カナダ	1,667	2,340	1.3	1.9
10	クウェート	1,333	1,500	1.0	1.2
	そ の 他	18,309	17,473	13.8	14.0

第 29 表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸出金額

順位	薬効分類	輸出金額		構成割合		主な輸出国及び金額（上位5カ国） 百万円
		18年	17年	18年	17年	
		百万円	百万円	%	%	
	総数	125,182	118,371	100.0	100.0	—
1	他に分類されない代謝性医薬品	41,419	38,837	33.1	32.8	アメリカ合衆国 36,218 カナダ 1,524 ヨルダン 928 大韓民国 585 中華人民 共和国 472
2	生化学的検査用試薬	29,527	26,490	23.6	22.4	アメリカ合衆国 24,530 イタリア 2,956 ドイツ 1,116 フランス 145 台湾 58
3	免疫血清学的検査用試薬	7,880	7,948	6.3	6.7	ドイツ 3,349 シンガポール 796 大 韓民国 572 アメリカ合衆国 430 香 港 298
4	抗腫瘍性抗生物質製剤	6,155	5,370	4.9	4.5	中華人民共和国 1,012 スペイン 776 イタリア 647 ドイツ 631 英国 417
5	主としてグラム陽性・陰性 菌に作用する抗生物質製剤	4,791	7,373	3.8	6.2	中華人民共和国 1,358 クウェート 1,297 台湾 696 香港 525 タイ 279
6	抗腫瘍性植物成分製剤	4,105	4,483	3.3	3.8	ドイツ 1,119 ロシア 446 トルコ 411 イタリア 311 イラン 275
7	眼科用剤	3,767	3,417	3.0	2.9	大韓民国 1,763 中華人民共和国 1,543 台湾 195 ベトナム 177 ベル ギー 19
8	その他の血液・体液用薬	2,648	3,167	2.1	2.7	大韓民国 962 台湾 836 アメリカ合 衆国 655 英国 91 アルゼンチン 53
9	その他の循環器官用薬	2,133	1,524	1.7	1.3	台湾 1,884 大韓民国 170 中華人民 共和国 51 サウジアラビア 8 フィリ ピン 7
10	主としてカビに作用する抗 生物質製剤	2,102	—	1.7	—	アメリカ合衆国 2,057 ヨルダン 44
11	ワクチン類	1,834	1,746	1.5	1.5	大韓民国 492 アメリカ合衆国 375 インドネシア 99 コロンビア 94 ト ルコ 91
12	その他のアレルギー用薬	1,625	1,668	1.3	1.4	大韓民国 1,625
13	その他の腫瘍用薬	1,598	1,565	1.3	1.3	ドイツ 734 中華人民共和国 177 メ キシコ 165 インド 128 トルコ 79
14	その他の消化器官用薬	1,455	866	1.2	0.7	ドイツ 684 大韓民国 457 台湾 121 イタリア 61 中華人民共和国 55
15	ビタミンB剤（ビタミンB 1剤を除く。）	1,310	943	1.0	0.8	中華人民共和国 495 ヨルダン 266 パキスタン 205 シンガポール 78 台 湾 65
16	その他のホルモン剤（抗ホ ルモン剤を含む。）	1,199	1,458	1.0	1.2	イタリア 651 大韓民国 216 オラン ダ 216 英国 108 台湾 8
17	肝臓疾患用剤	909	1,448	0.7	1.2	中華人民共和国 909
18	ビタミンA及びD剤	828	538	0.7	0.5	エジプト 471 パキスタン 258 タイ 43 台湾 16 中華人民共和国 9
19	消化性潰瘍用剤	806	708	0.6	0.6	大韓民国 527 中華人民共和国 139 台湾 80 ヨルダン 18 タイ 12
20	血圧降下剤	730	595	0.6	0.5	大韓民国 270 スペイン 266 台湾 86 タイ 38 ベトナム 26
	その他	8,364	8,226	6.7	6.9	—

(2) 輸 入

平成 18 年における医薬品輸入金額は第 30 表に示すとおり 1 兆 5,648 億円で、前年の 1 兆 4,191 億円と比較すると 1,457 億円 (10.3%) の増加となっている。

州別の輸入金額は第 31 表に示すとおりで、ヨーロッパ州 1 兆 2,395 億円 (79.2%)、北アメリカ州 2,754 億円 (17.6%)、アジア州 367 億円 (2.3%)、という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸入金額はそれぞれ第 32 表、第 33 表のとおりである。

また、製剤で輸入され国内で小分け製造される医薬品については、平成 16 年以前においては生産金額に分類していたが、平成 17 年以降においては外国からの輸入金額に分類している。但し、同一条件での比較を可能とするため、平成 16 年以前についても平成 17 年以降の分類で表記している。

第 30 表 医薬品輸入金額の推移

(指数 平成 14 年=100)

年	輸入金額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	増 減 比	
	百万円	百万円	%	
平成 14 年	1,108,995	86,659	8.5	100.0
平成 15 年	1,240,747	131,752	11.9	118.8
平成 16 年	1,297,902	57,155	4.4	117.0
平成 17 年	1,419,111	121,209	9.3	128.0
平成 18 年	1,564,827	145,716	10.3	141.1

第 31 表 医薬品州別輸入金額の推移

州 名	輸入金額		構成割合	
	平成 18 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 17 年
	百万円	百万円	%	%
総 数	1,564,827	1,419,111	100.0	100.0
アジア州	36,748	21,752	2.3	1.5
ヨーロッパ州	1,239,511	1,147,317	79.2	80.8
北アメリカ州	275,410	239,045	17.6	16.8
南アメリカ州	-	6	-	0.0
アフリカ州	-	-	-	-
大 洋 州	12,874	10,767	0.8	0.8
そ の 他	284	224	0.0	0.0
(EU再掲)	975,472	921,663	62.3	64.9

第 32 表 医薬品主要国別輸入金額

順位	国名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
		平成 18 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 17 年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	1,564,827	1,419,111	100.0	100.0
1	英国	332,800	290,219	21.3	20.5
2	スイス	259,309	225,002	16.6	15.9
3	ドイツ	208,084	215,462	13.3	15.2
4	アメリカ合衆国	190,613	170,033	12.2	12.0
5	ベルギー	97,104	103,454	6.2	7.3
6	フランス	79,615	81,555	5.1	5.7
7	プエルトリコ (米)	76,229	54,474	4.9	3.8
8	アイルランド	74,153	63,172	4.7	4.5
9	イタリア	58,193	58,805	3.7	4.1
10	デンマーク	58,157	54,278	3.7	3.8
	そ の 他	130,569	102,656	8.3	7.2

第 33 表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸入金額

順位	薬効分類	輸入金額		構成割合		主な輸入国及び金額（上位5カ国） 百万円
		18年	17年	18年	17年	
	総数	1,545,230	1,403,058	100.0	100.0	—
1	その他の腫瘍用薬	167,409	148,901	10.8	10.6	スイス 54,960 アメリカ合衆国 44,219 ドイツ 38,356 英国 22,262 イタリア 4,459
2	精神神経用剤	133,687	116,215	8.7	8.3	英国 111,274 イタリア 20,248 台湾 1,377 ベルギー 760 オーストラリア 27
3	抗ウイルス剤	115,360	68,835	7.5	4.9	スイス 53,252 英国 36,546 イタリア 16,607 アメリカ合衆国 4,962 カナダ 3,515
4	他に分類されない代謝性医薬品	73,023	49,335	4.7	3.5	スイス 32,007 英国 29,733 ドイツ 9,701 ベルギー 773 アイルランド 466
5	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	66,618	66,689	4.3	4.8	英国 40,879 フランス 11,189 スイス 5,198 プエルトリコ（米）3,902 デンマーク 2,571
6	糖尿病用剤	66,147	60,226	4.3	4.3	デンマーク 29,014 フランス 22,544 ドイツ 14,353 インド 236
7	免疫血清学的検査用試薬	59,008	55,100	3.8	3.9	アメリカ合衆国 36,484 ドイツ 8,251 スウェーデン 7,939 英国 5,100 フランス 637
8	眼科用剤	55,605	50,174	3.6	3.6	ベルギー 41,449 英国 5,733 スウェーデン 4,443 スイス 2,794 ドイツ 1,002
9	その他の生物学的製剤	53,888	54,980	3.5	3.9	アイルランド 38,377 スイス 9,265 ドイツ 5,214 カナダ 871 アメリカ合衆国 162
10	脳下垂体ホルモン剤	53,618	58,311	3.5	4.2	スウェーデン 19,678 デンマーク 17,820 フランス 10,014 スイス 4,290 オランダ 1,721
11	その他の化学療法剤	45,235	63,926	2.9	4.6	スイス 19,812 ベルギー 18,162 アイルランド 7,049 大韓民国 117 ドイツ 59
12	その他の消化器官用薬	44,320	29,523	2.9	2.1	アメリカ合衆国 26,543 スイス 14,897 オーストラリア 1,433 デンマーク 675 英国 658
13	抗腫瘍性植物成分製剤	42,834	35,722	2.8	2.5	プエルトリコ（米）39,061 フランス 3,640 アメリカ合衆国 133
14	X線造影剤	41,161	45,482	2.7	3.2	ドイツ 36,169 カナダ 3,986 アメリカ合衆国 919 フランス 59 大韓民国 3
15	気管支拡張剤	33,137	31,953	2.1	2.3	英国 11,197 ドイツ 10,555 アメリカ合衆国 5,186 プエルトリコ（米）4,272 イタリア 1,423
16	生化学的検査用試薬	30,048	30,670	1.9	2.2	アメリカ合衆国 20,220 ドイツ 7,267 英国 1,080 フランス 633 フィンランド 399
17	血管拡張剤	28,127	32,011	1.8	2.3	ドイツ 15,873 スイス 8,346 イタリア 3,416 アメリカ合衆国 308 大韓民国 11
18	血液製剤類	25,208	28,897	1.6	2.1	アメリカ合衆国 18,763 デンマーク 2,255 スイス 1,450 オーストラリア 1,288 ドイツ 1,179
19	その他の呼吸器用薬	24,955	22,101	1.6	1.6	英国 19,019 スウェーデン 3,626 オーストラリア 2,310
20	抗パーキンソン剤	24,247	25,180	1.6	1.8	イタリア 9,967 フランス 7,101 ドイツ 6,625 台湾 554
	その他	361,594	328,827	23.4	23.4	—

Ⅱ 衛生材料

1. 衛生材料の生産状況

平成18年における衛生材料生産金額は第34表のとおり548億円で、前年596億円と比較すると48億円（8.1%）の減少となっている。これを品目別生産金額で見ると第35表に示すとおりで、大判製品は8.3%、最終製品は8.1%の減少となっている。

第34表 衛生材料生産金額の推移

(指数 平成14年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成14年	64,994	-6,455	-9.0	100.0	5,416
平成15年	61,862	-3,132	-4.8	95.2	5,155
平成16年	61,685	-177	-0.3	94.9	5,140
平成17年	59,633	-2,053	-3.3	91.8	4,969
平成18年	54,812	-4,821	-8.1	84.3	4,568

第35表 衛生材料の生産金額

品名	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成18年	平成17年	増減額	比率	平成18年	平成17年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	54,812	59,633	-4,821	-8.1	100.0	100.0
A 大判製品	6,030	6,575	-545	-8.3	11.0	11.0
A1 医療脱脂綿	2,363	2,498	-134	-5.4	4.3	4.2
A2 医薬部外品脱脂綿	201	237	-35	-14.9	0.4	0.4
A3 医療ガーゼ	3,466	3,840	-375	-9.8	6.3	6.4
B 最終製品	48,782	53,058	-4,276	-8.1	89.0	89.0
B1 生理処理用品	48,782	53,058	-4,276	-8.1	89.0	89.0

注：1）医療脱脂綿、医療ガーゼはそれぞれ医療機器である脱脂綿、ガーゼをいう。

2）医薬部外品脱脂綿、生理処理用品はそれぞれ医薬部外品である脱脂綿、生理処理用ナプキンをいう。

2. 衛生材料の地域別生産状況

衛生材料地域別生産金額は第36表に示すとおりである。これによると、関東越静地域261億円(47.6%)が最も多く、次いで四国地域207億円(37.8%)、近畿地域52億円(9.5%)であり、この3地域で95.0%を占めている。

第36表 衛生材料地域別生産金額

地 域	製造所数 (月平均)	生 産 金 額		構 成 割 合	
		平成18年	平成17年	平成18年	平成17年
		百万円	百万円	%	%
総 数	37	54,812	59,633	100.0	100.0
北海道 東北	4	1,558	2,869	2.8	4.8
関東 越静	8	26,103	27,948	47.6	46.9
東海 北陸	4	156	381	0.3	0.6
近 畿	6	5,227	5,800	9.5	9.7
中 国	3	442	473	0.8	0.8
四 国	9	20,722	21,595	37.8	36.2
九 州	4	603	566	1.1	0.9

Ⅲ 医療機器

平成18年における医療機器の国内での生産金額は1兆6,883億円、輸入金額は1兆979億円であり、合計金額は2兆7,862億円であった。これに対し、輸出金額は5,275億円であった。

1. 医療機器の生産状況

(1) 医療機器の最近10ヶ年の生産金額の推移は第37表のとおりである。

平成18年の生産金額は前年と比較して1,159億円(7.4%)の増加となっている。過去10年の推移をみると、平成9年は4%と順調な伸びを示したが、10年は0.5%の増加、11年は2.2%の減少、12年は0.1%の減少と連続してマイナス成長となった。13年には2.1%の増加と回復したものの、14年は0.9%の減少、15は0.3%の減少と再びマイナス成長となった。しかし、16年には2.4%、17年は2.5%、18年は7.4%の増加と連続してプラス成長をみせている。

第37表 医療機器生産金額の推移

(指数 平成9年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成9年	1,514,015	57,879	4.0	100.0	126,168
平成10年	1,521,376	7,361	0.5	100.5	126,781
平成11年	1,487,902	-33,473	-2.2	98.3	123,856
平成12年	1,486,266	-1,637	-0.1	98.2	123,856
平成13年	1,516,989	30,723	2.1	100.2	126,416
平成14年	1,503,507	-13,482	-0.9	99.3	125,292
平成15年	1,498,918	-4,589	-0.3	99.0	124,910
平成16年	1,534,365	35,447	2.4	101.3	127,864
平成17年	1,572,401	38,036	2.5	103.9	131,033
平成18年	1,688,344	115,943	7.4	111.5	140,695

(2) 医療機器大分類別生産金額は第38表のとおりである。最も生産金額の大きいものは画像診断システムの4,001億円(23.7%)であり、次いで処置用機器の2,630億円(15.6%)、生体機能補助・代行機器の1,912億円(11.3%)、生体現象計測・監視システムの1,783億円(10.6%)、家庭用医療機器の1,377億円(8.2%)、画像診断用X線関連装置及び用具の1,003億円(5.9%)、医用検体検査機器の995億円(5.9%)、歯科材料の958億円(5.7%)という順になっている。

第 38 表 医療機器大分類別生産金額

順位	大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		18年	17年	増減額	比	18年	17年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,688,344	1,572,401	115,942	7.4	100.0	100.0
1	画像診断システム	400,083	367,401	32,682	8.9	23.7	23.4
2	処置用機器	262,955	249,744	13,212	5.3	15.6	15.9
3	生体機能補助・代行機器	191,230	169,491	21,739	12.8	11.3	10.8
4	生体現象計測・監視システム	178,281	169,462	8,819	5.2	10.6	10.8
5	家庭用医療機器	137,710	147,695	-9,985	-6.8	8.2	9.4
6	画像診断用X線関連装置及び用具	100,281	97,959	2,321	2.4	5.9	6.2
7	医用検体検査機器	99,460	94,637	4,823	5.1	5.9	6.0
8	歯科材料	95,803	84,042	11,761	14.0	5.7	5.3
9	眼科用品及び関連製品	91,293	72,786	18,507	25.4	5.4	4.6
10	歯科用機器	42,186	39,348	2,838	7.2	2.5	2.5
11	治療用又は手術用機器	38,861	37,574	1,288	3.4	2.3	2.4
12	施設用機器	33,807	27,656	6,151	22.2	2.0	1.8
13	鋼製器具	11,064	9,588	1,476	15.4	0.7	0.6
14	衛生材料及び衛生用品	5,328	5,018	310	6.2	0.3	0.3

(注) 大分類の順位は、平成 18 年の生産金額の順による。

(3) 年間 100 億円以上の医療機器小分類別生産金額は第 39 表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは全身用 X 線 CT 装置 1,248 億円 (7.4%) であり、次いで、汎用超音波画像診断装置の 965 億円 (5.7%)、透析器 855 億円 (5.1%)、採血・輸血用器具 718 億円 (4.3%)、医用写真フィルム 673 億円 (4.0%)、家庭用マッサージ器 601 億円 (3.6%)、電子内視鏡 540 億円 (3.2%) の順である。

第 39 表 医療機器小分類別生産金額

順位	小分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		18年	17年	増減額	比	18年	17年
	総数	百万円	百万円	百万円	%	%	%
		1,688,344	1,572,401	115,942	7.4	100.0	100.0
1	全身用X線CT装置	124,793	114,078	10,715	9.4	7.4	7.3
2	汎用超音波画像診断装置	96,542	92,716	3,825	4.1	5.7	5.9
3	透析器	85,547	79,051	6,496	8.2	5.1	5.0
4	採血・輸血用器具	71,764	69,895	1,869	2.7	4.3	4.5
5	医用写真フィルム	67,266	67,549	-284	-0.4	4.0	4.3
6	家庭用マッサージ器	60,130	64,790	-4,660	-7.2	3.6	4.1
7	電子内視鏡	53,978	58,379	-4,401	-7.5	3.2	3.7
8	視力補正用単焦点眼鏡レンズ	38,884	23,318	15,566	66.8	2.3	1.5
9	歯科用金銀パラジウム合金	37,301	28,562	8,739	30.6	2.2	1.8
10	コンピューテッドラジオグラフ	32,527	28,471	4,056	14.2	1.9	1.8
11	X線透視撮影装置	29,200	28,461	739	2.6	1.7	1.8
12	滅菌済み血管用チューブ及びカテーテル	27,628	31,026	-3,398	-11.0	1.6	2.0
13	臨床化学自動分析装置	27,333	27,377	-44	-0.2	1.6	1.7
14	人工関節、人工骨及び関連用品	25,514	21,101	4,413	20.9	1.5	1.3
15	超電導式磁気共鳴画像診断装置	23,457	18,841	4,616	24.5	1.4	1.2
16	ハードコンタクトレンズ	22,262	20,428	1,833	9.0	1.3	1.3
17	滅菌済み注射筒	22,238	20,407	1,832	9.0	1.3	1.3
18	医薬品注入器	21,428	15,210	6,218	40.9	1.3	1.0
19	輸液用器具	21,006	18,703	2,303	12.3	1.2	1.2
20	人工腎臓装置	19,791	17,788	2,003	11.3	1.2	1.1
21	血球計数装置	18,004	18,816	-812	-4.3	1.1	1.2
22	内視鏡用医用電気機器	17,081	16,318	763	4.7	1.0	1.0
23	滅菌器及び消毒器	16,703	11,900	4,803	40.4	1.0	0.8
24	視力補正用累進多焦点眼鏡レンズ	15,392	14,905	487	3.3	0.9	1.0
25	家庭用磁気治療器	15,240	15,250	-10	-0.1	0.9	1.0
26	滅菌済み注射針	15,140	12,414	2,726	22.0	0.9	0.8
27	歯科用ユニット	15,009	15,234	-225	-1.5	0.9	1.0
28	専用臨床化学分析装置	14,705	10,729	3,976	37.1	0.9	0.7
29	家庭用電気治療器	14,580	16,295	-1,715	-10.5	0.9	1.0
30	視覚機能検査用機器	14,297	10,824	3,473	32.1	0.9	0.7
31	永久磁石式磁気共鳴画像診断装置	14,158	16,526	-2,368	-14.3	0.8	1.1
32	耳穴型補聴器	13,604	14,832	-1,228	-8.3	0.8	0.9
33	画像診断用イメージャ	13,535	12,045	1,490	12.4	0.8	0.8
34	酸素供給装置	12,472	9,710	2,761	28.4	0.7	0.6
35	免疫反応測定装置	12,017	11,578	439	3.8	0.7	0.7
36	ソフトコンタクトレンズ	11,515	10,929	586	5.4	0.7	0.7
37	血液浄化器	11,380	14,304	-2,924	-20.4	0.7	0.9
38	滅菌済み穿刺針	11,256	8,305	2,952	35.5	0.7	0.5
39	救急絆創膏	10,773	12,136	-1,363	-11.2	0.6	0.8
40	心電計及び関連機器	10,409	11,371	-962	-8.5	0.6	0.7

(注) 医療機器小分類の順位は、平成 18 年の生産金額の順によるものであり、生産金額が 100 億円以上のものである。

2. 医療機器の地域別生産状況

医療機器の都道府県別生産金額は、第 40 表のとおりであり、19 県が前年と比較して減少となっている。

第40表 都道府県別医療機器生産金額

都道府県名			生産金額		対前年増減		構成割合	
			18年	17年	増減額	比	18年	17年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	1,688,344	1,572,401	115,942	7.4	100.00	100.00
1	栃	木	219,379	207,411	11,968	5.8	12.99	13.19
2	東	京	204,120	152,787	51,333	33.6	12.09	9.72
3	静	岡	162,002	154,741	7,261	4.7	9.60	9.84
4	大	分	101,580	103,642	-2,062	-2.0	6.02	6.59
5	埼	玉	94,860	83,260	11,600	13.9	5.62	5.30
6	千	葉	89,250	92,614	-3,365	-3.6	5.29	5.89
7	福	島	62,846	61,045	1,800	2.9	3.72	3.88
8	京	都	61,018	50,059	10,959	21.9	3.61	3.18
9	茨	城	57,444	59,171	-1,727	-2.9	3.40	3.76
10	滋	賀	56,056	72,738	-16,682	-22.9	3.32	4.63
11	愛	知	54,956	49,270	5,686	11.5	3.26	3.13
12	山	梨	54,437	56,758	-2,321	-4.1	3.22	3.61
13	群	馬	47,597	36,162	11,434	31.6	2.82	2.30
14	神	奈 川	45,933	42,796	3,137	7.3	2.72	2.72
15	兵	庫	40,327	39,370	958	2.4	2.39	2.50
16	大	阪	36,004	27,591	8,414	30.5	2.13	1.75
17	長	野	35,769	35,815	-47	-0.1	2.12	2.28
18	岐	阜	35,758	28,501	7,257	25.5	2.12	1.81
19	秋	田	28,171	25,706	2,465	9.6	1.67	1.63
20	岩	手	17,147	20,336	-3,189	-15.7	1.02	1.29
21	岡	山	14,975	13,857	1,118	8.1	0.89	0.88
22	青	森	14,729	10,928	3,801	34.8	0.87	0.69
23	鳥	取	14,168	14,156	12	0.1	0.84	0.90
24	徳	島	13,801	9,938	3,863	38.9	0.82	0.63
25	高	知	13,576	11,341	2,235	19.7	0.80	0.72
26	宮	崎	12,872	15,228	-2,355	-15.5	0.76	0.97
27	福	岡	12,772	11,512	1,260	10.9	0.76	0.73
28	宮	城	11,483	12,421	-938	-7.6	0.68	0.79
29	広	島	8,783	6,716	2,067	30.8	0.52	0.43
30	奈	良	8,497	7,353	1,144	15.6	0.50	0.47
31	石	川	7,920	7,075	845	11.9	0.47	0.45
32	山	形	6,914	6,227	687	11.0	0.41	0.40
33	島	根	6,867	6,331	536	8.5	0.41	0.40
34	北	海 道	5,549	4,975	574	11.5	0.33	0.32
35	山	口	5,275	5,785	-510	-8.8	0.31	0.37
36	新	潟	4,554	4,590	-37	-0.8	0.27	0.29
37	愛	媛	3,954	3,805	149	3.9	0.23	0.24
38	富	山	3,625	3,179	446	14.0	0.21	0.20
39	熊	本	3,152	2,982	171	5.7	0.19	0.19
40	福	井	2,990	3,079	-89	-2.9	0.18	0.20
41	香	川	2,431	3,192	-761	-23.8	0.14	0.20
42	三	重	2,076	4,046	-1,970	-48.7	0.12	0.26
43	長	崎	1,183	1,237	-55	-4.4	0.07	0.08
44	佐	賀	990	1,903	-913	-48.0	0.06	0.12
45	鹿	児 島	489	686	-197	-28.7	0.03	0.04
46	和	歌 山	43	52	-9	-17.8	0.00	0.00
47	沖	縄	22	33	-11	-33.3	0.00	0.00

3. 医療機器の生産規模別構成

医療機器の生産規模別製造所数及び生産金額は、第41表のとおりである。1ヶ月間における生産金額1億円未満の製造所数は1,570(90.1%)であるが、その生産金額は1,676億円で自社生産及び受託生産の総額の10.7%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は173(9.9%)であるが、その生産金額は1兆3,836億円で89.2%を占めている。

第41表 生産規模別医療機器製造所数及び生産金額

1ヵ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	18年	17年	18年	17年	18年	17年	18年	17年
総数	1,743	1,785	100.0	100.0	1,551,170	1,418,477	100.0	100.0
百万円未満	823	868	47.2	48.6	1,201	1,280	0.1	0.1
百万円～5百万円未満	282	281	16.2	15.7	8,531	8,262	0.5	0.6
5百万円～1千万円未満	126	127	7.2	7.1	10,960	10,853	0.7	0.8
1千万円～5千万円未満	254	259	14.5	14.5	71,756	71,261	4.6	5.0
5千万円～1億円未満	86	91	5.0	5.1	75,130	79,879	4.8	5.6
1億円～5億円未満	122	113	7.0	6.3	316,338	291,261	20.4	20.5
5億円～10億円未満	27	26	1.6	1.5	232,422	225,780	15.0	15.9
10億円以上	24	20	1.3	1.1	834,832	729,900	53.8	51.5

4. 医療機器の輸出入状況

(1) 輸出

1) 医療機器の最近5ヶ年の輸出金額は第42表のとおりである。

平成18年における輸出金額は5,275億円であり、前年の4,739億円と比較して536億円(11.3%)の増加となっている。大分類別輸出金額についてみると第43表のとおりである。最も金額の大きなものは、画像診断システムの2,082億円(39.5%)であり、次いで処置用機器の813億円(15.4%)、医用検体検査機器の574億円(10.9%)の順になっている。これら上位3品目で全体の65.8%を占めている。

2) 医療機器州別輸出金額の状況は、第44表のとおりであり、年々増加の傾向にある。

3) 医療機器国別輸出金額の状況は、第45表のとおりであり、アメリカ合衆国に32.7%、ドイツに8.9%、オランダに5.6%、中華人民共和国に4.3%という順になっている。

第 42 表 医療機器輸出金額の推移

(指数 平成 14 年=100)

年	輸出金額	対前年増減		指 数
		増減額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成 14 年	376,880	-20,573	-5.2	100.0
平成 15 年	420,281	43,401	11.5	111.5
平成 16 年	430,147	9,866	2.3	114.1
平成 17 年	473,915	43,768	10.2	125.7
平成 18 年	527,526	53,611	11.3	140.0

第 43 表 医療機器大分類別主要国別輸出金額

順位	大分類	輸出金額		構成割合		主な輸出先国及び金額 (上位 5 国)
		18 年	17 年	18 年	17 年	
	総 数	百万円	百万円	%	%	百万円
1	画像診断システム	527,526	473,915	100.0	100.0	-
2	処置用機器	208,229	184,623	39.5	39.0	アメリカ合衆国 96,132 オランダ 26,320 中華人民共和国 9,872 スイス 9,494 大韓民国 5,141
3	医用検体検査機器	81,345	76,492	15.4	16.1	アメリカ合衆国 16,340 ベルギー 4,222 オーストラリア 3,852 デンマーク 2,418 タイ 2,092
4	生体現象計測・監視システム	57,422	52,808	10.9	11.1	アメリカ合衆国 24,149 ドイツ 15,790 中華人民共和国 1,610 イタリア 1,506 アイルランド 723
5	生体機能補助・代行機器	48,035	44,162	9.1	9.3	アメリカ合衆国 10,798 ドイツ 8,284 中華人民共和国 3,187 オランダ 1,729 シンガポール 1,445
6	生体機能補助・代行機器	41,448	36,488	7.9	7.7	アメリカ合衆国 3,972 ベルギー 3,223 ドイツ 2,887 台湾 2,769 中華人民共和国 2,141
7	画像診断用 X 線関連装置及び用具	36,279	31,246	6.9	6.6	ドイツ 7,096 アメリカ合衆国 6,164 フランス 4,119 中華人民共和国 2,324 大韓民国 1,476
8	歯科用機器	16,207	14,317	3.1	3.0	アメリカ合衆国 5,456 大韓民国 1,317 ドイツ 1,280 台湾 902 中華人民共和国 777
9	家庭用医療機器	10,102	10,920	1.9	2.3	香港 3,152 台湾 1,390 中華人民共和国 1,382 アメリカ合衆国 915 大韓民国 594
10	治療用又は手術用機器	7,729	5,866	1.5	1.2	アメリカ合衆国 1,980 ドイツ 1,718 キューバ 558 インド 263 ロシア 257
	眼科用品及び関連製品	7,721	5,977	1.5	1.3	アメリカ合衆国 868 ドイツ 481 大韓民国 188 シンガポール 139 英国 72
	その他	13,010	11,017	2.5	2.3	-

第 44 表 医療機器州別輸出金額の推移

(指数 平成 14 年=100)

州 名	平成 14 年		平成 15 年		平成 16 年		平成 17 年		平成 18 年	
	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総 数	376,880	100.0	420,281	111.5	430,147	114.1	473,915	125.7	527,526	140.0
アジア州	66,576	100.0	67,150	100.9	69,782	104.8	79,454	119.3	84,643	127.1
ヨーロッパ州	85,137	100.0	101,304	119.0	103,949	122.1	116,702	137.1	134,520	158.0
北アメリカ州	94,928	100.0	118,695	125.0	121,544	128.0	158,898	167.4	185,129	195.0
南アメリカ州	5,319	100.0	5,233	98.4	6,365	119.7	9,776	183.8	12,915	242.8
アフリカ州	2,605	100.0	2,569	98.6	2,718	104.3	4,971	190.8	6,359	244.1
大 洋 州	3,836	100.0	4,559	118.8	4,716	122.9	7,457	194.4	9,628	251.0
そ の 他	118,478	100.0	120,772	101.9	121,072	102.2	96,656	81.6	94,331	79.6
(EU再掲)	73,822	100.0	86,297	116.9	85,914	116.4	96,973	131.4	113,263	153.4

第 45 表 医療機器主要国別輸出金額

順位	国名	輸出金額		構成割合	
		18 年	17 年	18 年	17 年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	527,526	473,915	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	172,438	146,356	32.7	30.9
2	ドイツ	46,975	40,805	8.9	8.6
3	オランダ	29,748	22,259	5.6	4.7
4	中華人民共和国	22,781	22,083	4.3	4.7
5	大韓民国	13,542	10,838	2.6	2.3
6	スイス	10,683	11,269	2.0	2.4
7	オーストラリア	9,476	7,275	1.8	1.5
8	台湾	9,335	9,216	1.8	1.9
9	フランス	8,533	6,981	1.6	1.5
10	ベルギー	7,808	6,414	1.5	1.4
	そ の 他	196,207	190,419	37.2	40.2

(2) 輸入

1) 医療機器の最近5ケ年の輸入金額は第46表のとおりである。

平成18年における輸入金額は1兆979億円であり、前年の1兆120億円と比較して858億円(8.5%)の増加となっている。大分類別輸入金額についてみると第47表のとおりである。最も金額の大きなものは、生体機能補助・代行機器3,108億円(28.3%)であり、次いで、処置用機器2,592億円(23.6%)、眼科用品及び関連製品1,844億円(16.8%)、画像診断システム1,214億円(11.1%)の順になっている。これら上位4品目で全体の79.8%を占めている。

2) 医療機器州別輸入金額の状況は、第48表のとおりであり、年々増加の傾向にある。

3) 医療機器国別輸入金額の状況は、第49表のとおりであり、アメリカ合衆国から55.4%、アイルランドから10%、ドイツ6.7%という順になっている。

第46表 医療機器輸入金額の推移

(指数 平成14年=100)

年	輸入金額	対前年増減		指数
		増減額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成14年	840,030	3,762	0.4	100.0
平成15年	883,594	43,564	5.2	105.2
平成16年	955,296	71,702	8.1	113.7
平成17年	1,012,045	56,749	5.9	120.5
平成18年	1,097,867	85,822	8.5	130.7

第 47 表 医療機器大分類別主要国別輸入金額

順位	大分類	輸入金額		構成割合		主な輸入国及び金額（上位 5 カ国） 百万円
		18 年 百万円	17 年 百万円	18 年 %	17 年 %	
	総 数	1,097,867	1,012,045	100.0	100.0	-
1	生体機能補助・代行機器	310,798	315,499	28.3	31.2	アメリカ合衆国 189,143 スイス 24,938 アイルランド 21,100 ドイツ 18,294 フランス 13,599
2	処置用機器	259,199	242,836	23.6	24.0	アメリカ合衆国 178,767 タイ 17,800 中華人民共和国 10,645 デン マーク 9,779 英国 9,081
3	眼科用品及び関連製品	184,366	137,888	16.8	13.6	アイルランド 77,748 アメリカ合衆国 49,279 タイ 14,883 台湾 14,761 大韓民国 9,831
4	画像診断システム	121,449	118,400	11.1	11.7	アメリカ合衆国 67,928 ドイツ 34,382 オランダ 13,179 中華人民共 和国 1,510 イスラエル 1,353
5	治療用又は手術用機器	50,939	47,569	4.6	4.7	アメリカ合衆国 42,435 オーストラリ ア 1,999 ドイツ 1,780 スイス 1,021 中華人民共和国 1,020
6	生体現象計測・監視システ ム	41,983	30,182	3.8	3.0	アメリカ合衆国 16,811 中華人民共 和国 12,363 ドイツ 5,342 タイ 1,580 イタリア 1,148
7	鋼製器具	32,944	32,768	3.0	3.2	アメリカ合衆国 25,149 ドイツ 2,675 スイス 1,595 フランス 670 パキス タン 640
8	歯科材料	24,452	23,714	2.2	2.3	アメリカ合衆国 6,557 アイルランド 4,703 スイス 3,995 ドイツ 3,845 スウェーデン 1,766
9	家庭用医療機器	21,877	16,971	2.0	1.7	中華人民共和国 8,196 シンガポール 5,242 デンマーク 3,515 英国 1,497 アメリカ合衆国 1,231
10	医用検体検査機器	14,703	12,317	1.3	1.2	アメリカ合衆国 11,086 スイス 979 デンマーク 772 中華人民共和国 441 ドイツ 402
	その他	35,158	33,901	3.2	3.3	-

第 48 表 医療機器州別輸入金額の推移

指数 (平成 14 年 = 100)

州 名	平成 14 年		平成 15 年		平成 16 年		平成 17 年		平成 18 年	
	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総 数	840,030	100.0	883,594	105.2	955,296	113.7	1,012,045	120.5	1,097,867	130.7
アジア州	80,897	100.0	85,766	106.0	106,726	131.9	117,073	144.7	158,786	196.3
ヨーロッパ州	221,012	100.0	245,185	110.9	277,864	125.7	285,683	129.3	316,665	143.3
北アメリカ州	518,155	100.0	543,200	104.8	561,686	108.4	597,952	115.4	611,450	118.0
南アメリカ州	2	100.0	5	250.0	-	-	-	-	-	-
アフリカ州	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大洋州	6,683	100.0	8,969	134.2	8,543	127.8	10,129	151.6	10,054	150.4
その他	13,280	100.0	469	3.5	476	3.6	1,208	9.1	912	6.9
(EU再掲)	203,176	100.0	212,830	104.8	243,777	120.0	249,272	122.7	282,456	139.0

第 49 表 医療機器主要国別輸入金額

順位	国名	輸入金額		構成割合	
		18 年	17 年	18 年	17 年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	1,097,867	1,012,045	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	608,664	593,759	55.4	58.7
2	アイルランド	110,007	105,720	10.0	10.4
3	ドイツ	73,184	63,889	6.7	6.3
4	タイ	44,108	33,078	4.0	3.3
5	中華人民共和国	40,932	33,774	3.7	3.3
6	スイス	33,689	35,811	3.1	3.5
7	フランス	23,272	15,610	2.1	1.5
8	英国	21,570	15,413	2.0	1.5
9	台湾	19,009	5,700	1.7	0.6
10	オランダ	18,951	23,524	1.7	2.3
	そ の 他	104,482	85,767	9.5	8.5

IV 医薬部外品

1. 医薬部外品の生産状況

(1) 医薬部外品の最近5ケ年の生産金額の推移は、第50表のとおりである。

平成18年の生産金額は7,558億円であり、前年の7,195億円と比較すると363億円(5.0%)の増加となっている。

(2) 医薬部外品薬効分類別生産金額は第51表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、薬用化粧品の2,939億円(38.9%)であり、次いで毛髪用剤1,321億円(17.5%)、ビタミン含有保健剤1,132億円(15.0%)、薬用歯みがき剤715億円(9.5%)、殺虫剤495億円(6.5%)の順となっている。

第50表 医薬部外品生産金額の推移

(指数 平成14年=100)

年	生産金額	対前年増減		指 数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成14年	695,044	38,471	5.9	100.0	57,920
平成15年	712,434	17,390	5.9	102.5	59,370
平成16年	772,968	60,534	2.5	111.2	64,414
平成17年	719,529	-53,439	-6.9	103.5	59,961
平成18年	755,789	36,260	5.0	108.7	62,982

第 51 表 医薬部外品薬効分類別生産金額

順位	薬効分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		18年	17年	増減額	比	18年	17年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	755,789	719,529	36,259	5.0	100.0	100.0
1	薬用化粧品	293,867	285,248	8,619	3.0	38.9	39.6
2	毛髪用剤	132,074	139,800	-7,726	-5.5	17.5	19.4
3	ビタミン含有保健剤	113,200	101,986	11,214	11.0	15.0	14.2
4	薬用歯みがき剤	71,467	58,176	13,292	22.8	9.5	8.1
5	殺虫剤	49,502	41,436	8,066	19.5	6.5	5.8
6	浴用剤	42,638	43,753	-1,114	-2.5	5.6	6.1
7	腋臭防止剤	12,474	16,933	-4,459	-26.3	1.7	2.4
8	ビタミンを含有する保健薬	6,171	5,840	331	5.7	0.8	0.8
9	ソフトコンタクトレンズ用消毒剤	5,538	3,373	2,165	64.2	0.7	0.5
10	整腸薬	4,710	4,570	141	3.1	0.6	0.6
	その他	24,146	18,415	5,731	31.1	3.2	2.6

(注) 薬効分類の順位は、平成 18 年の生産金額の順による。

第 52 表 薬用化粧品の生産

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	18年	17年		18年	17年
		百万円	百万円		
薬用クリーム	70,165	70,032	t	7,998	7,276
薬用化粧水	93,255	96,931	千 l	14,670	12,409
薬用乳液	39,640	31,464	千 l	3,066	2,004
薬用シャンプー	22,287	15,976	千 l	18,943	14,167
薬用リンス	3,487	3,432	千 l	3,399	3,553
薬用石けん	7,709	8,222	t	7,997	9,912

第 53 表 毛髪用剤の生産

(特掲品目)

品 名	生産金額		単位	生産数量	
	18 年	17 年		18 年	17 年
	百万円	百万円			
育毛液剤	19,313	18,120	千 l	3,009	3,064
除毛剤	147	131	t	247	81
染毛剤	85,320	94,144	t	43,245	34,239
脱色・脱染剤	2,086	2,540	t	1,885	1,159
チオグリコール酸含有パーマネント・ウェーブ用剤第 1 剤 (パーマネントウェーブ用剤)	5,353	5,524	千 l	3,157	3,380
システイン含有パーマネント・ウェーブ用剤第 1 剤 (パーマネントウェーブ用剤)	3,822	4,197	千 l	2,178	2,503
縮毛矯正剤第 1 剤 (パーマネントウェーブ用剤)	2,458	2,905	千 l	866	1,015

2. 医薬部外品の地域別生産状況

医薬部外品の地域別生産金額は、第 5 4 表のとおりである。これによると、関東越静地域が最も多く 3,675 億円 (48.6%)、次いで近畿地域 1,975 億円 (26.1%) と集中しており、両地域で全体の 74.7% を占めている。

第 54 表 医薬部外品地域別生産金額

地 域	製造所数 (月平均)	生産金額		構成割合	
		18 年	17 年	18 年	17 年
		百万円	百万円	%	%
総 数	726	755,789	719,529	100.0	100.0
北 海 道	5	562	282	0.1	0.0
東 北	18	25,971	29,868	3.4	4.2
関東 越静	297	367,453	352,908	48.6	49.0
東海 北陸	92	98,947	95,071	13.1	13.2
近 畿	222	197,507	189,155	26.1	26.3
中 国	24	43,066	32,642	5.7	4.5
四 国	40	13,822	11,540	1.8	1.6
九 州	28	8,460	8,065	1.1	1.1

(統計表)

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	総 合 計						医 療 用 医 薬 品					
		合 計		国 内		輸 出		合 計		国 内		輸 出	
		出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総 数	7,913,141	100.0	7,780,507	100.0	132,634	100.0	7,268,827	100.0	7,143,645	100.0	125,182	100.0
1	循環器官用薬	1,472,654	18.6	1,468,731	18.9	3,924	3.0	1,463,716	20.1	1,460,100	20.4	3,616	2.9
2	その他の代謝性医薬品	771,847	9.8	729,295	9.4	42,552	32.1	722,285	9.9	679,762	9.5	42,523	34.0
3	中枢神経系用薬	751,004	9.5	749,941	9.6	1,063	0.8	639,374	8.8	638,557	8.9	818	0.7
4	消化器官用薬	611,201	7.7	606,959	7.8	4,241	3.2	540,187	7.4	537,504	7.5	2,683	2.1
5	腫瘍用薬	378,761	4.8	366,257	4.7	12,504	9.4	378,761	5.2	366,257	5.1	12,504	10.0
6	外用薬	360,109	4.6	356,486	4.6	3,623	2.7	245,439	3.4	244,963	3.4	476	0.4
7	血液・体液用薬	355,237	4.5	352,382	4.5	2,855	2.2	355,228	4.9	352,373	4.9	2,855	2.3
8	抗生物質製剤	349,798	4.4	342,355	4.4	7,443	5.6	349,743	4.8	342,300	4.8	7,443	5.9
9	生物学的製剤	328,040	4.1	326,203	4.2	1,836	1.4	328,040	4.5	326,203	4.6	1,836	1.5
10	体外診断用医薬品	293,084	3.7	255,246	3.3	37,838	28.5	289,430	4.0	251,614	3.5	37,816	30.2
11	化学療法剤	267,154	3.4	266,506	3.4	648	0.5	267,154	3.7	266,506	3.7	648	0.5
12	感覚器官用薬	265,198	3.4	260,106	3.3	5,093	3.8	206,870	2.8	202,407	2.8	4,463	3.6
13	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	251,095	3.2	249,842	3.2	1,253	0.9	250,818	3.5	249,565	3.5	1,253	1.0
14	アレルギー用薬	242,236	3.1	240,345	3.1	1,891	1.4	239,508	3.3	237,619	3.3	1,889	1.5
15	呼吸器官用薬	213,315	2.7	212,971	2.7	344	0.3	190,861	2.6	190,646	2.7	215	0.2
16	ビタミン剤	212,749	2.7	209,888	2.7	2,861	2.2	133,303	1.8	131,067	1.8	2,235	1.8
17	滋養強壯薬	146,515	1.9	145,407	1.9	1,108	0.8	92,257	1.3	91,744	1.3	513	0.4
18	泌尿生殖器官及び肛門用薬	142,999	1.8	142,402	1.8	597	0.5	134,583	1.9	134,009	1.9	574	0.5
19	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	120,412	1.5	120,111	1.5	301	0.2	120,412	1.7	120,111	1.7	301	0.2
20	漢方製剤	111,400	1.4	111,362	1.4	38	0.0	90,109	1.2	90,077	1.3	32	0.0
21	末梢神経系用薬	54,126	0.7	54,080	0.7	46	0.0	53,674	0.7	53,628	0.8	46	0.0
22	人工透析用薬	53,242	0.7	53,242	0.7	-	-	53,242	0.7	53,242	0.7	-	-
23	放射性医薬品	33,741	0.4	33,424	0.4	317	0.2	33,741	0.5	33,424	0.5	317	0.3
24	その他の治療を主目的としない医薬品	26,207	0.3	26,207	0.3	-	-	23,437	0.3	23,437	0.3	-	-
25	公衆衛生用薬	23,542	0.3	23,423	0.3	119	0.1	5,416	0.1	5,358	0.1	58	0.0
	その他	77,476	1.0	77,337	1.0	139	0.1	61,237	0.8	61,172	0.9	66	0.1

(注) 医薬品の大部分の順位は平成18年の出荷金額（総合計）の順による。

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	一般用医薬品						配置用家庭薬					
		合計		国内		輸出		合計		国内		輸出	
		出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	609,521	100.0	602,438	100.0	7,083	100.0	34,793	100.0	34,424	100.0	369	100.0
1	循環器官用薬	7,351	1.2	7,044	1.2	308	4.3	1,587	4.6	1,587	4.6	-	-
2	その他の代謝性医薬品	46,266	7.6	46,237	7.7	29	0.4	3,296	9.5	3,296	9.6	-	-
3	中枢神経系用薬	101,862	16.7	101,617	16.9	246	3.5	9,767	28.1	9,767	28.4	-	-
4	消化器官用薬	66,425	10.9	65,035	10.8	1,390	19.6	4,588	13.2	4,421	12.8	167	45.4
5	外皮用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	抗生物質製剤	110,289	18.1	107,143	17.8	3,146	44.4	4,381	12.6	4,380	12.7	1	0.2
7	腫瘍用薬	9	0.0	9	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
8	血液・体液用薬	55	0.0	55	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
9	生物学的製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	体外診断用医薬品	3,654	0.6	3,632	0.6	22	0.3	-	-	-	-	-	-
11	感覚器官用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	アレルギー用薬	56,675	9.3	56,230	9.3	446	6.3	1,653	4.8	1,469	4.3	184	49.9
13	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	276	0.0	276	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
14	化学療法剤	2,638	0.4	2,636	0.4	1	0.0	90	0.3	90	0.3	-	-
15	呼吸器官用薬	21,634	3.5	21,505	3.6	129	1.8	820	2.4	820	2.4	-	-
16	ビタミン剤	73,054	12.0	72,445	12.0	609	8.6	6,392	18.4	6,376	18.5	17	4.5
17	滋養強壯薬	53,639	8.8	53,043	8.8	595	8.4	619	1.8	619	1.8	-	-
18	泌尿生殖器官及び肛門用薬	8,403	1.4	8,381	1.4	23	0.3	12	0.0	12	0.0	-	-
19	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	漢方製剤	19,901	3.3	19,895	3.3	6	0.1	1,391	4.0	1,391	4.0	-	-
21	人工透析用薬	448	0.1	448	0.1	-	-	4	0.0	4	0.0	-	-
22	末梢神経系用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	放射性医薬品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	公衆衛生用薬	2,764	0.5	2,764	0.5	-	-	7	0.0	7	0.0	-	-
25	非アルカロイド系麻薬	18,125	3.0	18,065	3.0	60	0.9	-	-	-	-	-	-
	その他	16,052	2.6	15,979	2.7	74	1.0	186	0.5	186	0.5	-	-

(注) 医薬品の大分類の順位は平成18年の出荷金額（総合計）の順による。